

関西大学  
図書館所蔵



関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究所センター

# 上方役者絵画帖

なにわ・大阪文化遺産学叢書 1



関西大学  
図書館所蔵

なにわ・大阪文化遺産学叢書 1

# 上方役者絵画帖

関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センター



# ごあいさつ

関西大学・なにわ大阪文化遺産学研究所センターは、祭礼遺産研究・生活文化遺産研究・学芸遺産研究・歴史資料遺産研究の四つのプロジェクトを構成し、昨年四月の発足以来、鋭意、調査研究をすすめているところです。

このたび、「なにわ・大阪文化遺産学叢書」の第一弾として、学芸遺産研究プロジェクト北川博子研究員の編集による『関西大学図書館所蔵 上方役者絵画帖』を発行いたします。

役者絵といえ、顔を大きく描いた江戸の大首絵を思い浮かべる方が多いでしょう。それに対し上方役者絵の場合は、歌舞伎の一場面を描いたものが多く、役者の表情やしぐさが写實的に表現されています。

上方役者絵は、これまで国内よりも海外で高く評価されてきました。さらに、昨年の坂田藤十郎襲名、そして大阪歴史博物館での「日英交流 大坂歌舞伎展 ―上方役者絵と都市文化―」の開催により、上方歌舞伎や上方役者絵に対する注目が集まりつつあります。

関西大学図書館には、本書に収録した作品のほか、現在ホームページで公開されている長谷川貞信のコレクション（「関西大学図書館電子展示室」<http://www.lib.kansai-u.ac.jp/etenji/etenji-top.html>）など、貴重な上方浮世絵が多数収蔵されています。

本書が上方歌舞伎の発展や上方役者絵研究の進展に貢献できますならば、幸いです。

二〇〇六年二月

関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究所センター

センター長 高橋隆博

# 大坂における役者絵の歴史と所収上方役者絵について

関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究所 阪急学園池田文庫研究員

北川 博子

浮世絵は世界的に人気のある美術品であり、国内外で毎年のように展覧会が開催されている。海外での人気に関しては、国内に現存している浮世絵の数よりも、国外へ流出した数が圧倒的に多いといった事情が多分に影響している。欧化政策を採った日本が前時代の文化を忘れ去った明治期、日本独自の美意識を感じさせる浮世絵は、海外の美術館や博物館、そして個人収集家のもとへと大量に旅立ったのであった。近年、国内外の研究者たちによって海外の浮世絵の所蔵調査が進み、次第に世界的規模での収蔵状況が明らかになりつつあり、浮世絵研究はかつてないほどの盛況を見せようとしている。

さて、浮世絵は出版された地域によって江戸絵と上方絵に大別される。江戸絵は、写楽、北斎、広重など一般的に馴染み深い絵師が数多くいるが、上方絵には、それほど名の通った絵師が少ない。さらに、「粋」を重視した江戸絵を見慣れた人にとっては、かなり異質な印象を受ける上方絵は、ややもすると否定的に受け取られてきた。それどころか、上方独自の浮世絵が存在することすら知らない人がかなり多くいるのが現状である。日本国内でも北斎展ならば記録的な入場者となるが、上方絵の展示となると入場者数に直結しない。しかも、一般的な関心度だけではなく、国内では上方絵の研究者数も少ない。このように国内では分の悪い上方絵ではあるが、海外では「Osaka Prints」と呼ばれ、以前から人気の浮世絵であり、研究者や愛好者も多く、展

覧会図録や専門書も数多く出版されている分野なのである。

江戸時代、幕府は江戸にあっても、上方には独自の文化が育まれていた。しかも、上方の中でも京都と大坂は、それぞれ独自性を持った文化圏を形成していたのである。江戸絵より発行総数が少ない上方絵は、全体像が掴みやすいのか、ここ十年程の間に国内の機関が相次いで所蔵図録を発行してきた。これに先に述べた世界的調査を併せると、上方絵研究の基盤は江戸絵に比べて進行しているとさえ言えるだろう。

それでは、本叢書を発行するにあたり、大坂における役者絵の歴史を確認し、所収役者絵について解説を加えていくことにしたい。

## 大坂における役者絵の歴史

元禄期から一枚絵が版行されていた江戸とは異なり、単発的な版行は別として、上方で一枚摺の役者絵が継続的に出されるようになるのは、寛政に入ってからのことである。しかも、浮世絵全体の中で、役者絵や美人画、風景画が均衡を保って版行されていた江戸とは異なり、上方では役者絵が圧倒的に多い。さらに、「上方」と一言でいっても、京都と大坂では、文化的背景の相違から、版行の様相が異なっていたことが、近年の研究により明らかになってきている。

都としての長き歴史を持つ京都は、伝統を重んじ、絵画は肉筆によ

るもの、とする意識が強く、新興都市江戸で生まれた木版多色刷りの技法である錦絵を用いようとはしなかった。従って、京都では版画は小判墨摺、もしくは型紙を切り抜いて刷毛で着色する細判合羽摺で版行されていた。いずれも廉価で、素朴な味わいはあるものの、芸術的には錦絵に及ぶべきものではなかった。

一方、新しいものを積極的に取り入れようとする大坂では、江戸で生まれた錦絵という技法を用い、大坂人の嗜好に合致した独自の浮世絵を生み出していったのである。大坂で錦絵が作られ始める寛政期といえ、上方の中でも文化の中心が京都から大坂へ移った時期であり、大坂にこそ新しいものを積極的に取り入れる活力が漲っていたとも言えよう。

次に、大坂における役者絵の歴史を概観することにする。大坂の役者絵の歴史は五期に分けて考えるのが妥当だと思われる。

#### 【第一期】創始期 寛政三年～文化九年頃 細判

大坂で錦絵の役者絵が版行され始めるのは、管見の限り、寛政三年十一月、中の芝居上演の「仮名手本忠臣蔵」に取材した流光斎画の細判作品からである。版行したのは「鬼」という版元<sup>3</sup>で、続いて大坂屋左七という版元も一枚摺の役者絵を版行し始める。しかし、寛政五年になると、役者絵本の版權を持っていた版元塩屋長兵衛が、大坂本屋仲間到大坂屋左七らを訴えた。そして、これに勝訴することによって、その後、役者絵版行は塩屋長兵衛の独占となっていたのである<sup>4</sup>。この時期の代表的な絵師は流光斎やその弟子松好斎であるが、一枚摺役者絵が商品として成立し始める時期でもあり、版行数自体少なかったようで、現存数はかなり低く、希少価値である。

#### 【第二期】隆盛期 文化一〇年～文政一二年頃 大判

大坂で一枚摺役者絵の版行が軌道に乗り始め、判型も大判となり、版行数が増えていった時期である。長らく続いた塩屋長兵衛の独占販売が文化一三年に崩れ、綿屋喜兵衛や本屋清七などの版元にも版行が許可されることにより、出版量が増えていったのである<sup>5</sup>。また、これ

までの大坂は、職業絵師が早くから存在した江戸とは異なり、歌舞伎の鼻根で絵心のある人物が役者絵を手がけていた。この時期、最も多くの作品を手がけ、しかも、秀でた才能を感じさせる北洲でさえ玄人ではなかった。この期に活躍したよし国や芦ゆき、国広らも、絵師は余業としての姿であった。しかし、役者絵版行が商業的に安定したことを背景に職業絵師が誕生する。その第一号は文政四年から作例が確認でき、次の第三期を中心に活躍する重春である。

#### 【第三期】爛熟期 天保元年～天保一三年頃 大判

絵の具にペロ藍が多用され、色彩が飛躍的に豊かになっていく。この期の代表的な絵師は重春と北英であるが、背景を細かく描き、躍動感あふれる舞台面を創出しており、上方絵は芸術的に一つの頂点を極める。さらに、天保一〇年代に入ると、初代貞信や初代貞升らは中判の大首絵を数多く作成するようになった。画面は小さいが、濃厚な色彩による大首絵からは力強さを感じられる。しかし、天保の改革によって、役者絵版行は禁止され、約五年の空白が生じてしまうのである。

#### 【第四期】復興期 弘化四年～安政二年頃 中判

天保の改革前に貞信らが手がけた中判大首絵を中心に、役者絵の版行は再開された。ただし、幕府を憚って、役者名を明記せず「忠孝武勇伝」等、道徳的な画題を付けての再開であった。この時期の代表的な絵師は何といっても広貞である。嘉永初年には数多くの大首絵を手がけ、大坂における役者絵復興を一手に担った感があるが、やがて大首絵と並行して舞台面を描いた役者絵も手がけるようになった。改革以後の上方役者絵の特徴として、上摺と並摺の存在を指摘することができる。色板や模様数の板数が多く、金色などの豪華な絵の具を使用しているのが「上摺」で、板数が少なく、絵の具も安価なのが「並摺」である。これは初刷りと後刷りの関係ではなく、現存の様相から、ほぼ全ての作品に、版行当初から上摺と並摺が用意されていたと思われる。幅広い購買層へ対応した商業都市大坂のあり方を垣間見ることができる浮世絵である。

この頃になると役者名を明記するようになり、舞台面を描いた役者絵の版行が更に増えていく。つまり、天保の改革の影響からの完全脱却である。この期に活躍した芳滝は、上方浮世絵師の中で最も多くの作品を生み出したが、明治期の作品に対しての評価が低く、上方役者絵界は廃退期を迎える。ただし、文久年間には、芳滝をはじめ国員、広信にも佳作が多く確認されるので、明治時代の作品については、絵師個人の技量というよりは、大坂では時代の要求が最早役者絵にはなかった、ということであろう。明治独特の絵の具が作品の品格を下げているだけではなく、筆致にも力がなくなっていくのが時系列に作品を見ていくと理解できる。事実、東京では明治三〇年代にも国周による役者絵の秀作が制作されているが、大坂ではそれより二〇年も早く明治一〇年代には役者絵版行はほぼ終焉を迎える。

### 所収上方役者絵について

それでは、各資料について個別の解説を加えておくことにしたい。

#### 『上方芝居絵帖』(N8C2\*721.8\*12)

大判錦絵の画帖で、文政一一年から天保七年までの役者絵を収める。この時期の代表的な絵師北英の作品三一枚、一八作品と重春の作品一八枚、七作品を中心に、北洲二枚、一作品、国広三枚、一作品、貞升二枚、一作品、合計五六枚、二八作品を収載している。

先の歴史区分でいうと第三期に当たり、色彩豊かな作品が多いが、この画帖からもそのことは十分に理解されるであろう。保存状態も極めて良好である。

旧蔵者は、手元にあった役者絵を時系列、演目、絵師にこだわることなく、貼り付けている。続き物や組み物に多くの欠けが見受けられるのは、購入から画帖作成までにある程度の時間があつたからであろう。

#### 『春江斎北英上方芝居絵』(N8C2\*721.8\*13)

天保四年三月に出された北英画の大判錦絵三枚続の一枚目である。

この三枚続に関しては、管見では黒田源次著『上方絵一覽』(昭和四年、佐藤章太郎商店刊)の文字データののみであったが、近年、ボストン美術館に収蔵されていることが明らかになった。「長尾輝虎 嵐璃寛」女房おかつ 中村歌六「母越路 実川額十郎」の三枚続であるが、『上方絵一覽』では三枚目が「母越路 額十郎」とあつて、役者の名字が記載されていないのが不審であつた。今回、画像と照合することでこの誤りが訂正されることとなった。他の二つの画帖とは異なり単品で、しかも揃いではないが、この機会に収録した。

#### 『一養亭芳滝筆画帖』(C2\*721.8\*12\*1)

中判錦絵の画帖で、安政六年から元治二年の役者絵を収める。この時期の代表的な絵師芳滝の作品一二八枚、五〇作品と芳雪の作品六枚、二作品、合計一三四枚、五二作品を収載している。

先の歴史区分でいうと第五期に当たるが、文久年間のものを中心とした作品を収録しているので、かなり充実した内容となっている。先にも述べたが、この時期には上摺と並摺の二種の刷りのものが版行されていたが、この画帖は全て上摺作品である。意図的に上摺作品を収集したものと思われ、作品は時系列ではないが、演目ごとにとまとめて貼り付けている。特に文久二年閏八月、中の芝居において上演された「契情天羽衣」の役者絵は三七枚、一四作品に及び、今後、上演当時の舞台を再現する貴重な資料となり得るであろう。

さて、この画帖の絵師である芳滝についても触れておきたい。<sup>6)</sup>雑誌『上方』一三八号(昭和一七年六月刊)に掲載された、芳滝の門人で娘婿であつた川崎巨泉による「中井芳滝の片影」は、芳滝の生涯がわかる興味深い内容であるので、以下簡単にまとめておく。

芳滝は、天保一二年、大坂の鰻谷に生まれた。一二歳の時、浮世絵師の梅芳に入門、安政二年、一五歳の時に独立し、以後、芝居絵看板や役者絵を手がけていった。一七歳の時、間口十何間かの芝居の絵看板を一人で仕上げ、子供が描いたものとは思えない、と絶賛されたというから、相当な力量であつたことがわかる。

しかし、明治一三年、芳滝は芝居絵に見切りをつけ、京都へ移住してしまふ。巨泉はその理由を「いつまでもこんな仕事では満足出来ず、其上芝居道の裏面もあまり判り過ぎてゐるので」としているが、明治に入ると、大坂では役者絵の需要が減少し、一〇年代には版行が見られなくなつていくので、仕事の減少による移住と見るべきであろう。

在京中、芳滝は、相国寺の寺宝であつた伊藤若冲の花鳥三六幅<sup>7)</sup>の大作を見て絵画の研究を重ね、多くの婦人風俗画を描いていった。明治一五年の第一回、同一七年の第二回絵画共進会とも銅印賞を受賞、その他の博覧会にも欠かさず出品して賞を得ていたという。このような記述から、現在芳滝に下されている不当な評価には再考の余地があると思われるのである。

大坂では、役者絵は慶応以降、急速に芸術性が失われていく。それに反比例するように役者絵一辺倒であつた浮世絵の中に風景画が出されるようになる。その後、大坂の浮世絵師は、錦絵新聞、玩具絵、引札といった実用的な作品の中に活路を見いださざるを得なくなつた。つまり、役者絵の需要が減り、風景画も明治の開化絵が飽きられた時点から、浮世絵師の仕事が変貌を遂げていったのである。従つて、明治一〇年代には、従来の仕事が激減し、二代貞信は引札や輸出用のお茶のラベルを手がけるようになり、芳滝は京都移住を決意することになるのである。

芳滝は、大坂浮世絵史上、最も多くの作品を手がけた最後の絵師であるが、その技量が決して劣るものではないことを本叢書に収載された作品が示しており、今後の再評価に繋がるものと期待している。

関西大学図書館は、図書館でありながら、かなり多くの浮世絵を収集している。土地柄から上方絵に重点を置いており、二〇〇一年から二〇〇三年にかけて、初代から三代目の長谷川貞信作品を購入した<sup>8)</sup>。個人絵師のものとしてはかなりまとまった数であるが、このコレクションはその後も徐々に成長している。「貞信」は直系で現在五代ま

で続いている浮世絵師の家系であるので、このコレクションの意義は計り知れないものがある。それらに、本叢書に収載した二つの画帖「上方芝居絵帖」・「一養亭芳滝筆画帖」と「春江斎北英上方芝居絵」を加えると、関西大学図書館は世界的にもレベルの高い上方絵の収蔵機関であることが見えてくるのである。

本叢書が国内外の浮世絵研究者や愛好家に利用されることはもちろん、大坂という都市の独自性を再確認する資料となることを願つてやまない。

#### 註

(1) 拙稿「上方歌舞伎における京と大坂——役者絵を手掛かりとして——」(『甲南国文』第四六号、一九九九年三月刊)、「上方における役者絵出版の諸相」(『浮世絵芸術』第一四六号、二〇〇三年七月刊)等参照。

(2) 拙稿「上方における役者絵出版の諸相」(『浮世絵芸術』第一四六号、二〇〇三年七月刊)参照。

(3) 松平進先生は『上方浮世絵の世界』(和泉書院、二〇〇〇年刊)の中で「草紙屋鬼吉」と推定されている。

(4) 拙稿「大坂の役者絵版行と塩屋長兵衛の動向」(『都市文化の東西比較』大阪市立大学大学院文学研究科プロジェクト研究会、二〇〇五年三月刊)参照。

(5) 拙稿「大坂の役者絵版行と塩屋長兵衛の動向」(『都市文化の東西比較』大阪市立大学大学院文学研究科プロジェクト研究会、二〇〇五年三月刊)参照。

(6) 以下、芳滝及びその時代についての記述は、二〇〇五年十月、第一〇回国際浮世絵大会における筆者の口頭発表「上方役者絵の終焉」に拠るところが多い。

(7) 明治二二年、相国寺から皇室に献上された「動植綵絵」(寄進されたのは三〇幅)のことで、現在は宮内庁三の丸尚蔵館に所蔵されている。

(8) 長谷川貞信コレクションについては、濱生快彦氏「関西大学長谷川貞信コレクションについて」(『浮世絵芸術』第一五〇号、二〇〇五年七月刊)に詳しい。

# 上方役者絵画帖

## 目次

ごあいさつ	高橋 隆博	3
大坂における役者絵の歴史と所収上方役者絵について	北川 博子	4
目次		8
上方役者絵		9
図版凡例		10
『上方芝居絵帖』		11
「春江斎北英画上方芝居絵」		25
『二養亭芳滝筆画帖』		26
作品解説		47
作品解説凡例		48
索引凡例		57 (8)
索引		58 (7)
CATALOGUE(英文解説)		63 (2)

○ 上方役者絵 ○

## 図版凡例

一 本叢書は、関西大学図書館所蔵の『上方芝居絵帖』(N8C2\*721.8\*12)・『春江斎北英上方芝居絵』(N8C2\*721.8\*13)・『一養亭芳滝筆画帖』(C2\*721.8\*U2\*1)の図版を収録している。画帖の装丁がわかるように、表紙や見返しにの図版も掲載した。役者絵の収録数は、『上方芝居絵帖』が五六枚、二八作品、「春江斎北英上方芝居絵」が一枚、一作品、『一養亭芳滝筆画帖』が一三四枚、五二作品、合計一九一枚八一作品である。

二 図版に付した情報は次の通りである。

### 作品番号

掲載順に全点通し番号を付けた。続物や組物の場合は同一の番号を付した。

### 上演(出版)年月・劇場・外題

上演に際しての出版の場合、上演年月・劇場名・外題を考証により示した。考証に関しては、役割番付や絵尽し付属の半丁番付を使用した。上演資料が確認できない場合には、出版状況や役者の動向などから上演時期を推定した。また、上演に際しての作品と認められないものについては、画風や役者の動向、その他の観点からおおよその時期を記した。

### 絵師

代表的な絵師名に統一して記した。

### 役者・役名

画中の記載通りに記した。画中に記載がない場合は、考証で使用了番付類の記載通りに「」に括って示した。

『上方芝居絵帖』



さがみ 中村富十郎

熊谷次郎 登り中村芝翫

1 天保四年（一八三三）十二月  
角 一谷嫩軍記  
いちのたにみたぼくんぎ

北英

2 文政十二年（一八二九）三月  
角所作事

重春



座とう 中村歌右エ門

けいせい 中村歌右エ門



獅子 中村歌右衛門

かみなり 中村歌右エ門



なりひら 中村歌右衛門

やつこ 中村歌右エ門



雷ノお庄 岩井紫若

鳶の精 芝翫改中村歌右衛門

3 天保七年（一八三六）一月  
 角 錦の鳶かつら

4 天保三年（一八三二）二月  
 角 潤色女雁金

北英

北英



[孔雀三郎 中村歌右衛門]

[紀ノ長谷雄 市川鰈十郎]

5 文政十一年(一八二八)一月  
角 天満宮花梅桜松

北洲



僧正遍照 中村芝翫

在原業平 中村芝翫

6 天保五年(一八三四)一月  
角 六歌仙容彩

北英



奴定助 嵐璃寛

かしく 坂東寿太郎

7 天保七年（一八三六）五月  
 若太夫 八重霞浪花浜荻  
やえがすみなにわのはまわぎ

8 天保六年（一八三五）八月  
 中 双紋廓錦絵  
ひよくもんざとのにしきえ

北英

北英



狐忠信 中村歌右衛門

静御前 尾上菊五郎

9 文政十三年（一八三〇）九月  
 角 義経千本桜  
よしつねせんほんざくら

重春



吃の又平 中村歌右衛門

女房おとく 中村松江

10 文政十二年（一八二九）九月  
角 傾城反魂香

重春



かんしやうじやふ 市川団蔵

藤原時平 中村歌右衛門

11 文政十一年（一八二八）一月  
角 天満宮花梅桜松

重春



狐忠信 中村歌右エ門

しづか御ぜん 尾上菊五郎

12 文政十三年（一八三〇）九月  
角 義経千本桜  
よしつねせんほんざくら

重春



松たじま 嵐璃寛

八重姫 岩井紫若

13 天保六年（一八三五）一月  
中 けいせい英草紙  
はなぶさぞうし

北英



糸はぎ 中村富十郎

宮本無三四 中村芝翫

14 天保六年（一八三五）三月  
角 復讐二島英勇記

北英



小紫 中村富十郎

本庄助八 中村友三  
唐犬重兵へ 浅尾与六

15 天保六年（一八三五）八月  
中 双紋廓錦絵

北英



中村松江

嵐璃寛

16  
見立  
文政十三年（一八三〇）一月頃

北英



奴 中村歌右衛門

景清 嵐璃寛

17  
見立  
天保四年（一八三三）頃

貞升



18 天保二年（一八三二）一月  
中 けいせい 繁夜話

北英

奴鳴平 坂東重太郎

松浪藏人 中村歌右衛門



19 天保四年（一八三三）一月  
筑後 けいせい 花発船

北英・北寿

長崎四郎左衛門 市川白蔵  
吉川橋之助 中村鶴助

三国小女郎 嵐徳三郎

尼子房丸 嵐吉三郎  
舟頭徳蔵 浅尾奥次郎



いてうの前 岩井紫若

千島ノ冠者 中村歌右衛門

20 天保三年（一八三二）一月  
中 けいせい 品評林しなさだめ

重春



照手ノまへ 岩井紫若

獵師浪七 嵐璃寛

21 天保四年（一八三三）一月  
中 姫競双葉絵草紙ひめくらへふたばえぞうし

北英



中村歌ほよ  
藤川勝三郎  
藤屋あづま 中村富十郎

油屋与兵へ 嵐璃寛

22 天保七年（一八三六）八月  
中 油商人廓話 あぶらうりくるわばなし  
北英

23 天保七年（一八三六）八月  
中 油商人廓話 あぶらうりくるわばなし  
北英



ふじやあづま なかむら富十郎

あふら屋与兵へ あらし璃寛

24 天保七年（一八三六）八月  
中 油商人廓話 あぶらうりくるわばなし  
北英



きくのみへ 中村松江

薩摩の守忠のり 沢村国太郎

25 天保二年(一八三一) 七月  
中 一谷嫩軍記

北英



こし元まがき 沢村国太郎

やつこ妻平 中村歌右衛門

26 文政十二年(一八二九) 一月  
角 花雪歌清水

重春

27 天保三年（一八三二）一月

見立

国広



いわ井升姫 中村松江

宝歳太郎 嵐璃寛

見入由丸 中村歌右ヱ門

28

天保三年（一八三二）三月

筑後 傾城筑紫鞆

北英



駒沢次郎左衛門 嵐璃寛

娘みゆき 嵐徳三郎



長尾輝虎 嵐璃寛

29 天保四年（一八三三）三月

中 信州川中島合戦  
しんしゅうかわなかじまかつせん

北英

「春江齋北英画上方芝居絵」

『二養亭芳滝筆画帖』



30 文久一年（一八六二）八月  
 角 倭仮名在原系図  
やまとがなありわらけいず



奴蘭平 尾上多見蔵

31 文久二年（一八六二）十月頃  
 見立 寿式三番叟  
ことぶきさんぼそう



芳滝

寿千歳 片岡土之助

寿式三番叟 片岡我当

34 文久三年（一八六三）十月  
 中 一谷嫩軍記  
いちのたにふたばぐんき



芳滝

よし経 実川延三郎

32 安政六年（一八五九）十一月  
 筑後 鎌倉二代記  
かまくらにだいき



芳滝

三浦の介 片岡島の助

佐々木高綱 尾上多見蔵



33 文久三年（一八六三）十月  
中 一谷嫩軍記

芳滝

熊谷直実 嵐吉三郎

あつ盛 嵐鱗子



弥陀六 中村雀右衛門

妻さがみ 藤川友吉

熊谷直実 嵐吉三郎



35 万延一年（一八六〇）九月  
中 秋葉権現廻船話

芳滝

玉島幸兵衛 実川延三郎

日本駄右衛門 嵐吉三郎

36 万延一年（一八六〇）八月

中 契情けいせいほまれのすけだち譽うた両刀

芳滝



池添孫八 坂東彦三郎  
おくま 中村仲助

唐木政右衛門 嵐吉三郎

馬士がん八 中村友三  
笹屋丹右衛門 実川延三郎

37 万延二年（一八六〇）九月

竹田 五天竺ごてんじく

芳滝



孫悟空 山下三虎  
皇太子 三耕徳松

天人 山下三虎

38 安政七年（一八六〇）一月

中 戲場かまのほろじまわ春賑はるにぎわひ曾我そが

芳滝



近江小藤太 嵐吉三郎

八幡三郎 嵐璃寛



おはつ 大谷友松

おの江 中むら翫雀

39 文久四年（一八六四）一月  
筑後 接合北国梅

芳雪



おはつ 大谷友松

岩藤 実川延若

40 文久四年（一八六四）一月  
筑後 接合北国梅

芳滝



加村左京 坂東亀蔵  
判官高貞 坂東彦三郎  
近藤沼五郎 嵐吉右衛門  
千崎弥五郎 嵐鱗子

塩谷判官 坂東彦三郎

41 安政七年（一八六〇）三月  
中 仮名手本忠臣蔵

芳滝



42 安政七年（一八六〇）三月  
中 仮名手本忠臣蔵

芳滝

大星由良之介 嵐吉三郎  
大星力弥 坂東彦三郎

大星由良之介 嵐吉三郎



43 安政七年（一八六〇）三月  
中 仮名手本忠臣蔵

芳滝

千崎弥五郎 嵐鱗子  
早の勘平 坂東彦三郎  
与市兵へ 中むら伸介

斧定九郎 嵐吉三郎



44 万延二年（一八六〇）閏三月頃  
見立 仮名手本忠臣蔵

芳滝

赤垣源蔵 尾上多見蔵

大わし文吾 坂東彦三郎

佐藤与茂七 嵐璃珥  
平右衛門 実川延三郎  
ちん才 実川大八



45 万延一年（一八六〇）八月  
筑後 東街道四谷怪談

芳滝

直介紺兵へ 中村雀右衛門 民谷伊右衛門 中むら翫雀 佐藤与茂七 嵐璃珪



46 安政六年（一八五九）一月  
中 国性爺合戦

芳滝

和藤内 実川延三郎 かんき 嵐吉三郎 錦生女 坂東彦三郎



47 安政六年（一八五九）十月  
角 義経千本桜

芳滝

狐忠信 尾上多見蔵 しつか御前 嵐璃珪



桑名や徳蔵 嵐璃寛

亀次郎 市川滝十郎  
檜垣ノ霊 中むら千之助

一学 嵐璃珪

48 文久一年（一八六二）頃

見立 契情廓船諷

芳滝



小栗判官 片岡島之助

召仕はつ 大谷友松

多葉粉や三吉 実川延太郎

49 文久四年（一八六四）一月

(1) 御霊 けいせい染分総  
(2) 筑後 接合北国梅  
(3) 劇場未詳 姫競双葉絵草紙

芳滝



遊君花橋 嵐徳之丞

船頭松右衛門 嵐吉三郎

50 安政六年（一八五九）  
(1) 十月 天満 ひらかな盛衰記  
(2) 後半頃 劇場未詳 花魁苔八総  
(3) 十月 天満 福在原系図  
(4) 十月 筑後 恋飛脚大和往来  
(5) 八月 筑後 袖浦故郷錦

芳滝



長吉 実川延若

梅の由兵へ 実川額十郎

51 元治二年（一八六五）三月  
中 女夫盛中由兵衛 めおとさかりなかのよしべえ

芳滝



梅ノ由兵衛 尾上多見蔵

源兵へ堀源兵へ 三柙梅舎

52 万延二年（一八六〇）九月  
角 隅田春妓女容性 すだのはるげいこかたぎ

芳滝



新吾 中むら玉七

亀屋忠兵へ 実川延三郎

奴蘭平 坂東彦三郎



はんじ物喜兵へ 実川延三郎 黒船忠右衛門 尾上多見蔵 嶽門庄兵へ 嵐吉三郎

53

文久二年（一八六二）三月  
中 堂島救入浜 おとしいっぴきすくいのたてひき

芳滝



黒船忠右衛門 尾上多見蔵 嶽門庄兵衛 嵐吉三郎

54

文久二年（一八六二）三月  
中 堂島救入浜 おとしいっぴきすくいのたてひき

芳滝



斎藤竜興 実川延三郎 高坂甚内 嵐吉三郎

55

万延二年（一八六二）一月  
中 けいせい花白浪 はなのしろなみ

芳滝



金森宗次郎 [実川延三郎] おくみ [片岡愛之助]

56 万延二年（一八六二）一月  
中 けいせい 花白浪 はなのしらなみ

芳滝



かまくらや五郎八 三楯源之助



銀太 [尾上多見蔵] 与三兵衛 [片岡市蔵]

57 万延二年（一八六二）一月  
中 けいせい 花白浪 はなのしらなみ

芳滝



娘浜路 中村翫雀 左母次郎 大谷友松

58 文久三年（一八六三）九月  
筑後 里見八犬伝 さとみはつけんでん

芳滝



大伴黒主 嵐吉三郎

喜撰法師 坂東彦三郎  
在原業平 嵐鱗子

59 万延一年（一八六〇）八月  
中 六歌仙体糸ろっかせんすがたのいろどり

芳滝



かつらき 嵐大三郎

不破伴左衛門 中むら雀右衛門

60 文久二年（一八六二）一月  
竹田 けいせい品評林しなさだめ

芳滝



由留木左衛門 尾上松玉

小ざゝ 中村雀右衛門

61 文久三年（一八六三）一月  
中 けいせい染分そめわけたづな

芳滝



僧正遍昭 実川延三郎  
文屋康秀 坂東彦三郎

小野小町 坂東彦三郎



三吉 実川延三郎

お梅 藤川友吉  
おせつ 実川勇二郎

山形や茂兵へ 嵐吉三郎

62  
文久三年（二八六三）一月  
中  
けいせい染分纏そめわけつな

芳滝



蔵之助 嵐吉三郎

三吉 実川延三郎



66 文久四年（二八六四）一月  
中 けいせい百万国  
芳雪

こし元もしほ 萩野扇女



63 文久二年（二八六二）一月  
中 けいせい廓大門  
芳滝

美濃庄九郎 尾上多見蔵 伊勢新九郎 嵐吉三郎



67 文久四年（二八六四）一月  
中 けいせい百万国  
芳滝

深ゆき 萩野扇女



64 安政七年（二八六〇）一月  
角 けいせい石川染  
芳滝

真柴久吉 嵐璃珪 石川五右衛門 尾上多見蔵



65 文久四年（二八六四）一月  
中 けいせい百万国  
芳滝

狩人宗太郎 嵐吉三郎 高橋作十郎 実川延三郎



家老大学 中村雀右衛門 唐橋作十郎 実川延三郎 鹿子勘兵衛 嵐吉三郎



早枝大学 中村雀右衛門 唐橋作十郎 実川延三郎 鳥井亦助 嵐吉三郎



さゝ羅三八 実川延三郎

しづの女お菊 藤川友吉

68

文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣

芳滝



狩師綱藏 音羽屋松玉

糸きれい赤松四郎 嵐吉三郎



72  
中 文久二年（一八六二）閏八月  
契情天羽衣

芳滝

將軍義尚公 実川延三郎



奴関内 嵐吉三郎

惣左衛門 尾上多見蔵

69  
中 文久二年（一八六二）閏八月  
契情天羽衣

芳滝



浅香姫 藤川友吉

則若丸 嵐吉三郎

70  
中 文久二年（一八六二）閏八月  
契情天羽衣

芳滝



則若丸 嵐吉三郎 刑部左右衛門 中村雀右衛門

71 文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣  
芳滝



山名宗全 中村雀右衛門 女房白妙 藤川友吉 北川宗左衛門 尾上多見蔵



北川宗左衛門 尾上多見蔵 赤松四郎 嵐吉三郎

73 文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣  
芳滝



北川惣左衛門 尾上多見蔵 赤松四郎 嵐吉三郎 細川勝元 実川延三郎

74 文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣

芳滝



細川勝元 実川延三郎 北川惣左衛門 尾上多見蔵 赤松四郎 嵐吉三郎

75 文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣

芳滝



絵師口上 中むら雀右衛門  
髪結才三郎 実川延三郎

娘おこま 藤川友吉

金もり銀兵へ 中村仲助  
姉おつま 嵐吉三郎

76 文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣

芳滝



娘おこま 藤川友吉 才三郎 実川延三郎

77 文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣

芳滝



さゝら三八 実川延三郎 娘おきく 藤川友吉

78 文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣

芳滝



とらや金助 尾上多見蔵 けいせい乙女 藤川友吉 さゝら三八 実川延三郎

79 文久二年（一八六二）閏八月  
中 契情天羽衣

芳滝



北川宗左衛門 尾上多見蔵 赤松四郎 嵐吉三郎      こし元花扇 藤川友吉

80

文久二年（一八六二）閏八月

中 契情天羽衣

芳滝



漁師綱蔵 尾上多見蔵

81

文久二年（一八六二）閏八月

中 契情天羽衣

芳滝



細川勝家 浅尾大吉

◎  
作品解説  
◎

## 作品解説凡例

本解説は、『関西大学図書館所蔵 上方役者絵画帖』に収録されている全図版の作品解説である。各資料名の下には図書館の請求記号を入れてある。

本解説では、続物と組物については、一作品として解説しているが、各図について個別に解説を加える必要がある場合は（以下の①、③、⑤、⑥、⑦、⑧）、作品の右から(1)(2)(3)……として区別している。また、情報を施していない場合は、それについての情報が存在していないことを示している。

### ① 画中文字

画中の文字のうち、作者と版元を除く文字を示した。ただし、上演情報や讚ではない文字については記していない。

### ② 上演情報及び出版年

上演に際しての出版の場合、上演年月日・劇場名・狂言順序・外題を考証により示した。考証に関しては、役割番付や絵尽し付属の半丁番付を使用した。上演資料が確認できない場合には、出版状況や役者の動向などから上演時期を推定した。また、上演に際しての作品と認められないものについては、画風や役者の動向、その他の観点からおおよその時期を記した。

### ③ 役名・役者名

上演に際しての作品に関しては、②の考証で使用した番付の記載通りにした。ただし、番付など上演資料の確認ができない場合や、該当番付でその役名が確認できない場合は、画中の通りの記載とし、その旨を⑧に示した。また、上演に際しての作品と認

められないものについても、画中の通りの記載とした。なお、役者については、考証により代数を名前の後に洋数字で入れてある。

### ④ 判型摺様式・続(組)枚数

続物・組物のうち、不揃いの場合も判明している最大の枚数を記した。その場合、欠けているものの情報を知り得る限り( )内に示した。

### ⑤ 落款

画中の通りに記した。

### ⑥ 彫師・摺師

画中の通りに記した。

### ⑦ 版元

可能な限りフルネームで記した。未詳版元の場合は、版元印の文字部分を記している。

### ⑧ 備考

作品の上演や出版に関する情報、番付類との相違、考証の根拠など、気の付いたことを自由に記した。

『上方芝居絵帖』(1802\*721.8\*12)

1

- ①「熊谷次郎 登り中村芝翫」(2)「さがみ 中村富士郎」
- ②天保四年(一八三三)十一月吉日 角 昼狂言 一谷嫩軍記
- ③(1)熊谷次郎直実 中村芝翫2(2)妻さがみ 中村富士郎2
- ④大判錦絵二枚続
- ⑤(1)春梅齋北英画(花押)(2)春梅齋北英画(花押)
- ⑦(1)綿屋喜兵衛(2)綿屋喜兵衛

2

- ①(1)「した臥に又かりそめの夢見草 梅玉」「七変化之内」「けいせい 中村歌右エ門」(2)「七変化之内」「座とう 中村歌右エ門」「飛たつや あいた見たさをなく蛙 梅玉」(3)「七変化之内」「かみなり 中村歌右エ門」「なには江の芦も角くむ春辺かな 梅玉」(4)「七変化之内」「獅子 中村歌右衛門」「春の雁むかひ小山を越えてゆく 梅玉」(5)「七変化之内」「やつこ 中村歌右エ門」「かしましき口舌なりけり猫の恋 梅玉」(6)「きつ、馴し旅も朧の月夜哉 梅玉」「七変化之内」「なりひら 中村歌右衛門」
- ②文政十二年(一八二九)三月吉日 角 大切 所作事
- ③(1)けいせい 中村歌右衛門3(2)座とう 中村歌右衛門3(3)かみなり 中村歌右衛門3(4)獅子 中村歌右衛門3(5)やつこ 中村歌右衛門3(6)なりひら 中村歌右衛門3
- ④大判錦絵七枚組(一枚 柳斎重春(花押))「かけるふのうつるか如しはるの水 梅玉 七変化之内 しゃふき 中村歌右エ門」欠
- ⑤(1)柳斎重春(花押)(2)柳斎重春(花押)(3)柳斎重春(花押)(4)柳斎重春(花押)(5)柳斎重春(花押)(6)柳斎重春(花押)
- ⑥(1)ホリカスケ(2)ホリカスケ(4)カ小刀(5)ホリカスケ(6)カ刀
- ⑦(1)天満屋喜兵衛(2)天満屋喜兵衛(3)綿屋喜兵衛(4)本屋清七(5)綿屋喜兵衛(6)本屋清七
- ⑧役割番付には役名の記載なし

3

- ①「鶯の精 芝翫改中村歌右衛門」
- ②天保七年(一八三六)一月吉日 角 大切景事 錦の蔦かづら
- ③鶯の精 中村歌右衛門4
- ④大判錦絵一枚
- ⑤春梅齋北英画
- ⑦本屋清七

4

- ①(2)「雷ノお庄 岩井紫若」「初雷や皆人の知音もなし 紫若(印)」
- ②天保三年(一八三二)二月吉日 角 後狂言 潤色女雁金
- ③(2)雷のお庄 岩井紫若1
- ④大判錦絵二枚続(一枚目 春江齋北英画(印))「かり金お文 中村松江 桜咲中にまじわる雁の声 常磐」欠
- ⑤(2)春江齋北英画(印)
- ⑦(2)本屋清七

5

- ②文政十一年(一八二八)一月吉日 角 天満宮 花梅桜松
- ③(1)紀ノ長谷雄 市川鰈十郎2(2)孔雀三郎 中村歌右衛門3
- ④大判錦絵三枚続(三枚目 春好齋北洲(印))「紅梅姫 藤川友吉」欠
- ⑤(1)春好齋北洲(印)(2)春好齋北洲(印)

6

- ①(1)「在原業平 中村芝翫」「花の春唐くれないを着飾りて」(2)「僧正遍照 中村芝翫」「ゆく空のかよひ路うつすめぐり水」
- ②天保五年(一八三四)一月吉日 角 大切所作事 六歌仙容彩
- ③(1)有原業平 中村芝翫2(2)僧正遍照 中村芝翫2
- ④大判錦絵六枚組(四枚 春梅齋北英画(印))「文屋康秀 中村芝翫 吹からに風のやなぎのふせいかな」春梅齋北英画(印)「喜撰法師 中村芝翫 鶯やたつみから来て初音せん」、春梅齋北英画(印)「大伴黒主 中村芝翫 佐保姫に思ひ出たる黒ころも」、春梅齋北英画(印)「小野小町 中むら梅花 花のいろねかふ小町の袖かな」欠

7

- ①「かしく 坂東寿太郎」
- ②天保七年(一八三六)五月吉日 若太夫 切狂言 八重霞浪花浜萩
- ③妾かしく 坂東寿太郎1
- ④大判錦絵一枚
- ⑤春梅齋北英画
- ⑦天満屋喜兵衛

8

- ①「奴定助 嵐璃寛」「見る人の足らぬころや後の月 璃寛(印)」
- ②天保六年(一八三五)八月吉日 中 切狂言 双紋廓錦絵
- ③奴定助 嵐璃寛2
- ④大判錦絵一枚
- ⑤春梅齋北英画(印)
- ⑦本屋清七

9

- ①(1)「静御前 尾上菊五郎」(2)「狐忠信 中村歌右衛門」
- ②文政十三年(一八三〇)九月吉日 角 御目見得狂言 義経千本桜
- ③(1)しつか御ぜん 尾上菊五郎3(2)狐忠信 中村歌右衛門3
- ④大判錦絵二枚続
- ⑤(1)玉柳亭重春画(2)玉柳亭重春画
- ⑦(1)天満屋喜兵衛(2)天満屋喜兵衛
- ⑧三代目尾上菊五郎御目見得狂言

10

- ①(1)「女房おとく 中村松江」(2)「吃の又平 中村歌右衛門」
- ②文政十二年(一八二九)九月吉日 角 切狂言 傾城反魂香
- ③(1)女房おとく 中村松江3(2)浮世又平 中村歌右衛門3
- ④大判錦絵二枚続
- ⑤(1)柳斎重春画(2)柳斎重春画
- ⑦(1)綿屋喜兵衛(2)綿屋喜兵衛

11

- ①(1)「藤原時平 中村歌右衛門」(2)「かんしや

- うじやふ 市川団蔵」  
 ②文政十一年(一八二八)一月吉日 角 天満宮  
 花梅桜松  
 ③(1)藤原時平 中村歌右衛門3(2)菅丞相 市川団蔵5  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)柳斎重春画(2)柳斎重春画  
 ⑦(1)本屋清七(2)本屋清七

- ③(1)本庄助八 中村友三2、唐犬重兵へ 浅尾与六1(2)けいせい小紫 中村富十郎2  
 ④大判錦絵三枚続(三枚目 春梅斎北英画(印)「幡随長兵へ 関三十郎、平井こん八 嵐璃寛」欠)  
 ⑤(1)春梅斎北英画(2)春梅斎北英画  
 ⑦(1)天満屋喜兵衛(2)天満屋喜兵衛

- 上新左衛門 坂東彦三郎、泉上林平 中村歌十郎「欠」  
 ⑤(2)春江斎北英画(3)春江斎北英画(4)春松斎北寿画  
 ⑦(2)本屋清七(3)本屋清七(4)本屋清七

- 12  
 ①(1)「しづか御ぜん 尾上菊五郎」(2)「狐忠信 中村歌右エ門」  
 ②文政十三年(一八三〇)九月吉日 角 御目見得狂言 義経千本桜  
 ③(1)しづか御ぜん 尾上菊五郎3(2)狐忠信 中村歌右衛門3  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)玉柳亭重春画(2)玉柳亭重春画  
 ⑦(1)綿屋喜兵衛(2)綿屋喜兵衛  
 ⑧三代目尾上菊五郎御目見得狂言

- 16  
 ①(1)「見立」嵐璃寛(2)「見立」中村松江  
 ②文政十三年(一八三〇)一月頃 見立  
 ③(1)嵐璃寛2(2)中村松江3  
 ④大判錦絵三枚続(三枚目 春江斎北英画「見立 中村歌右衛門」欠)  
 ⑤(1)春江斎北英画(2)春江斎北英画  
 ⑦(1)本屋清七(2)本屋清七

- 20  
 ①(1)「千島ノ冠者 中村歌右衛門」(2)「いてうの前 岩井紫若」  
 ②天保三年(一八三二)一月吉日 中 けいせい品評林  
 ③(1)千島ノ冠者 中村歌右衛門3(2)いてうの前 岩井紫若1  
 ④大判錦絵三枚続(三枚目 玉柳亭重春画「梅津嘉門 市川団蔵 三」欠)  
 ⑤(1)玉柳亭重春画(2)玉柳亭重春画  
 ⑦(1)天満屋喜兵衛(2)天満屋喜兵衛

- 13  
 ①(1)「八重姫 岩井紫若」(2)「松たじま 嵐璃寛」  
 ②天保六年(一八三五)一月十七日 中 けいせい英草紙  
 ③(1)やよひ姫 岩井紫若1(2)げら松たじま 嵐璃寛2  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)春梅斎北英画(2)春梅斎北英画  
 ⑦(1)綿屋喜兵衛(2)綿屋喜兵衛

- 17  
 ①(1)「見立」景清 嵐璃寛(2)「見立」中村歌右衛門  
 ②天保四年(一八三三)頃 見立  
 ③(1)景清 嵐璃寛2(2)奴 中村歌右衛門3  
 ④大判錦絵二枚組か  
 ⑤(1)歌川貞升画(2)歌川貞升画  
 ⑦(2)山太

- 21  
 ①(1)「獵師浪七 嵐璃寛」(2)「照手ノまへ 岩井紫若」  
 ②天保四年(一八三三)一月吉日 中 姫競双葉 絵草紙  
 ③(1)漁師なみ七 嵐璃寛2(2)てる手のまへ 岩井紫若1  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)春江斎北英画(2)春江斎北英画  
 ⑦(1)本屋清七(2)本屋清七

- 14  
 ①(1)「宮本無三四 中村芝翫」(2)「糸はぎ 中村富十郎」  
 ②天保六年(一八三五)三月吉日 角 復讐二鳥 英勇記  
 ③(1)宮本の無三四 中村芝翫2(2)娘糸萩 中村富十郎2  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)春梅斎北英画(2)春梅斎北英画  
 ⑦(1)綿屋喜兵衛(2)綿屋喜兵衛

- 18  
 ①(1)「松浪藏人 中村歌右衛門」(2)「奴鳴平 坂東重太郎」  
 ②天保二年(一八三一)一月吉日 中 けいせい繁夜話  
 ③(1)松並藏人 中村歌右衛門3(2)奴鳴平 坂東重太郎1  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)春江斎北英画(2)春江斎北英画  
 ⑦(1)本屋清七(2)本屋清七

- 22  
 ①「油屋与兵へ 嵐璃寛」天保七年申七月吉日」  
 ②天保七年(一八三六)八月吉日 中 切狂言 油商人廓話  
 ③油や与兵へ 嵐璃寛2  
 ④大判錦絵一枚  
 ⑤雪華楼北英画  
 ⑦本屋清七  
 ⑧「天保七年申七月吉日」は大福帳にある文字

- 15  
 ①(1)「本庄助八 中村友三」唐犬重兵へ 浅尾与六」(2)「小紫 中村富十郎」  
 ②天保六年(一八三五)八月吉日 中 双紋廓錦絵

- 19  
 ①(2)「尼子房丸 嵐吉三郎」舟頭徳蔵 浅尾奥次郎」(3)「三国小女郎 嵐徳三郎」(4)「長崎四郎左衛門 市川白蔵」吉川橋之助 中村鶴助」  
 ②天保四年(一八三三)一月 筑後 けいせい花 発船  
 ③(2)尼子房丸 嵐吉三郎3、桑名や徳蔵 浅尾奥次郎3(3)小女郎 嵐徳三郎3(4)長崎四郎左衛門 市川白蔵1、吉川橋之介 中村鶴助2  
 ④大判錦絵四枚続(一枚目 春松斎北寿画「村

- 23  
 ①(2)「中村歌ほよ」藤川勝三郎」「藤屋あづま 中村富十郎」  
 ②天保七年(一八三六)八月吉日 中 切狂言 油商人廓話  
 ③(2)ふじやあづま 中村富十郎2  
 ④大判錦絵二枚続(一枚目 雪花楼北英(印)「油

- や与兵衛 嵐璃寛「欠」  
 ⑤(2)雪華楼北英画(花押)  
 ⑦(2)天満屋喜兵衛  
 ⑧(2)中村歌ほよと藤川勝三郎の役名不詳

- 24  
 ①(1)「あふら屋与兵へ あらし璃寛」(2)「ふじやあづま なかむら富十郎」  
 ②天保七年(一八三六)八月吉日 中 切狂言 油商人廓話  
 ③(1)油や与兵へ 嵐璃寛2(2)ふじやあづま 中村富十郎2  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)春梅斎北英画(2)春梅斎北英画  
 ⑦(1)天満屋喜兵衛(2)天満屋喜兵衛

- 25  
 ①(1)「薩摩の守忠のり 沢村国太郎」(2)「きくのまへ 中村松江」  
 ②天保二年(一八三一)七月吉日 中 前狂言 一谷嫩軍記  
 ③(1)薩摩ノ守忠のり 沢村国太郎2(2)きくのまへ 中村松江3  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)春江斎北英画(2)春江斎北英画  
 ⑦(1)本屋清七(2)本屋清七

- 26  
 ①(1)「やつこ妻平 中村歌右衛門」(2)「こし元まがき 沢村国太郎」  
 ②文政十二年(一八二九)一月吉日 角 花雪歌 清水  
 ③(1)奴妻平 中村歌右衛門3(2)こしもとまがき 沢村国太郎2  
 ④大判錦絵二枚続  
 ⑤(1)柳斎重春画(2)柳斎重春画  
 ⑦(1)綿屋喜兵衛(2)綿屋喜兵衛

- 27  
 ①(1)「見入由丸 中村歌右エ門」(2)「宝歳太郎 嵐璃寛」(3)「いわ井升姫 中村松江」  
 ②天保三年(一八三三)一月 見立  
 ③(1)見入由丸 中村歌右エ門3(2)宝歳太郎 嵐璃寛2(3)いわ井升姫 中村松江3  
 ④大判錦絵三枚続  
 ⑤(1)応需国広画(2)応需国広画(3)応需国広画

- 28  
 ⑥(1)ホリクマ、スリ直(2)ホリクマ、スリヤス(3)ホリクマ、スリ直  
 ⑦(1)天満屋喜兵衛(2)天満屋喜兵衛(3)天満屋喜兵衛  
 ⑧年代は役者名、彫師・摺師、辰年より推定

- 29  
 ①(1)「長尾輝虎 嵐璃寛」  
 ②天保四年(一八三三)三月吉日 中 後狂言 信州川中島合戦  
 ③(1)長尾光虎 嵐璃寛2  
 ④大判錦絵三枚続(二枚目 春江斎北英画(花押)「女房おかつ 中村歌六」、三枚目 春江斎北英画(印)「母越路 実川額十郎」欠)  
 ⑤(1)春江斎北英画(印)  
 ⑦(1)本屋清七

- 30  
 ①「奴蘭平」  
 ②文久一年(一八六一)八月吉日 角 切狂言 倭仮名在原系図  
 ③奴蘭平 尾上多見蔵2  
 ④中判錦絵一枚  
 ⑤芳滝画

- 31  
 ①(1)「寿式三番叟」「片岡我当」(2)「片岡土之助」  
 「寿千歳」  
 ②文久二年(一八六二)十月頃 寿式三番叟  
 ③(1)三番叟 片岡我当2(2)千歳 片岡土之助1  
 ④中判錦絵二枚組  
 ⑤(1)一養楼芳滝画(花押)(2)一養楼芳滝画(花押)  
 ⑦(1)紀伊国屋保兵衛(2)紀伊国屋保兵衛  
 ⑧番付等での上演・確認できず。帰坂を記念しての見立か。

- 32  
 ①(2)「佐々木高綱 尾上多見蔵」(3)「三浦の助 片岡島の助」  
 ②安政六年(一八五九)十一月吉日 筑後 切狂言 鎌倉三代記  
 ③(2)佐々木高綱 尾上多見蔵2(3)三浦ノ介 片岡島の助2  
 ④中判錦絵三枚続(一枚目 芳滝画「鎌倉三代記 とき姫 中むら駒の助」欠)  
 ⑤(2)芳滝画(3)芳滝画

- 33  
 ①(1)「一の谷嫩軍記」「あつ盛 嵐鱗子」(2)「熊谷直実 嵐吉三郎」  
 ②文久三年(一八六三)十月吉日 中 前狂言 一谷嫩軍記  
 ③(1)無官大夫あつもり 嵐鱗子2(2)熊谷直実 嵐吉三郎3  
 ④中判錦絵二枚続  
 ⑤(1)芳滝画(2)芳滝筆  
 ⑦(1)紀伊国屋保兵衛(2)紀伊国屋保兵衛

- 34  
 ①(1)「よし経 実川延三郎」(2)「熊谷直実 嵐吉三郎」(3)「妻さがみ 藤川友吉」  
 「一の谷嫩軍記」(4)「弥陀六 中村雀右衛門」  
 ②文久三年(一八六三)十月吉日 中 前狂言 一谷嫩軍記  
 ③(1)九郎判官義経 実川延三郎1(2)熊谷直実 嵐吉三郎3(3)女房相模 藤川友吉3(4)石や弥陀六 中村雀右衛門1  
 ④中判錦絵四枚続  
 ⑤(1)芳滝画(2)芳滝画(3)芳滝画(4)芳滝画  
 ⑦(1)紀伊国屋保兵衛(2)紀伊国屋保兵衛(3)紀伊国

- 『一養亭芳滝筆画帖』(C2\*721.8\*U2\*1)  
 ①「奴蘭平」  
 ②文久一年(一八六一)八月吉日 角 切狂言 倭仮名在原系図  
 ③奴蘭平 尾上多見蔵2  
 ④中判錦絵一枚  
 ⑤芳滝画

屋保兵衛(4)紀伊国屋保兵衛

35

①「日本駄右衛門 嵐吉三郎」(2)「玉島幸兵衛へ 実川延三郎」  
「秋葉権現廻船話」

②万延一年(一八六〇)九月吉日 中 前狂言 秋葉権現廻船話

③「日本駄右衛門 嵐吉三郎」(2)玉島幸兵衛へ 実川延三郎

④中判錦絵二枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画

36

①「契情誉両刀」馬士が八 中村友三「笹屋丹右衛門 実川延三郎」(2)「唐木政右衛門 嵐吉三郎」(3)「池添孫八 坂東彦三郎」おくま 中村仲助

②万延一年(一八六〇)八月吉日 中 前狂言 契情誉両刀

③「馬士が八 中村友三」(2)「笹屋丹右衛門 実川延三郎」(3)「唐木政右衛門 嵐吉三郎」(3)池添孫八 坂東彦三郎 5、婆々お熊 中村仲助

④中判錦絵三枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画(3)芳滝画

37

①「五天竺」天人 山下三虎」(2)「孫悟空 山下三虎」皇太子 三柘徳松

②万延一年(一八六〇)九月吉日 竹田 五天竺

③「実は孫悟空 早竹虎吉改山下三虎」(2)「実は孫悟空 早竹虎吉改山下三虎」1、皇太子 三柘徳松

④中判錦絵二枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画

38

①「曾我物語」八幡三郎 嵐璃寛」(2)「近江小藤太 嵐吉三郎」

②安政七年(一八六〇)一月吉日 中 切狂言 戲場春賑ひ曾我

③「八幡三郎行成 嵐璃寛」(3)「近江小藤太 嵐吉三郎」

④中判錦絵二枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画

39

①「おの江 中むら 翫雀」(2)「おはつ 大谷友松」  
「接合北国梅」

②文久四年(一八六四)一月吉日 筑後 接合北国梅

③「中老尾上 中村翫雀」(3)「召使おはつ 大谷友松」

④中判錦絵二枚続

⑤「芳雪」(2)芳雪

40

①「鏡山 大切」岩藤 実川延若」(2)「おはつ 大谷友松」

②文久四年(一八六四)一月吉日 筑後 接合北国梅

③「局岩ふじ 実川延若」(2)「召使おはつ 大谷友松」

④中判錦絵二枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画

⑦「紀伊国屋保兵衛」(2)「紀伊国屋保兵衛 友松」

41

①「假名手本忠臣蔵 二」塩谷判官 坂東彦三郎」(2)「加村左京 坂東亀蔵」  
「判官高貞 坂東彦三郎」  
「近藤沼五郎 嵐吉右衛門」  
「千崎弥五郎 嵐鱗子」

②安政七年(一八六〇)三月吉日 中 假名手本忠臣蔵

③「塩谷判官 坂東彦三郎」(2)「加村左京 坂東亀蔵」1、塩谷判官 坂東彦三郎 5、近藤沼五郎 嵐吉右衛門 1、千崎弥五郎 嵐鱗子 2

④中判錦絵二枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画

42

①「假名手本忠臣蔵 四ノ切」大星由良之介 嵐吉三郎」(2)「大星由良之介 嵐吉三郎」  
「大星力弥 坂東彦三郎」

②安政七年(一八六〇)三月吉日 中 假名手本忠臣蔵

③「大星由良之介 嵐吉三郎」(3)「大星由良之介 嵐吉三郎」3、大星力弥 坂東彦三郎 5

④中判錦絵二枚続

⑤「芳滝画」(2)里の家芳滝画

43

①「假名手本忠臣蔵 五」斧定九郎 嵐吉三郎」(2)「与市兵へ 中むら 仲介」  
「千崎弥五郎 嵐鱗子」  
「早の勘平 坂東彦三郎」

②安政七年(一八六〇)三月吉日 中 假名手本忠臣蔵

③「斧定九郎 嵐吉三郎」(3)「百性と一兵へ 中村仲助」2、千崎弥五郎 嵐鱗子 2、早野勘平 坂東彦三郎 5

④中判錦絵二枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画

44

①「假名手本忠臣蔵 大尾」佐藤与茂七 嵐璃瑠」  
「平右衛門 実川延三郎」  
「ちん才 実川大八」(2)「大わし文吾 坂東彦三郎」(3)「赤垣源蔵 尾上多見蔵」

②万延一年(一八六〇)閏三月頃 見立 假名手本忠臣蔵

③「佐藤与も七 嵐璃瑠」2、寺岡平右衛門 実川延三郎 1、ちん才 実川大八 1(2)大鷲文吾 坂東彦三郎 5(3)赤垣源蔵 尾上多見蔵 2

④中判錦絵三枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画(3)里の家芳滝画

⑧角・中両座出演の役者を描いた見立(1)璃瑠は角、延三郎は中の芝居出演。大八は中の芝居出演だが役名が異なる(2)彦三郎は中の芝居出演(3)多見蔵は角の芝居出演

45

①「東海道四ツ谷怪談」佐藤与茂七 嵐璃瑠」(2)「民谷伊右衛門 中むら 翫雀」(3)「直介紺兵衛へ 中村雀右衛門」

②万延一年(一八六〇)八月吉日 筑後 切狂言 東街道四谷怪談

③「佐藤与も七 嵐璃瑠」2(2)民谷伊右衛門 中村翫雀 2(3)直介権兵衛へ 中村雀右衛門 1

④中判錦絵三枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画(3)芳滝画

46

①「国性爺合戦」錦生女 坂東彦三郎」(2)「かんき 嵐吉三郎」(3)「和藤内 実川延三郎」

②安政六年(一八五九)一月吉日 中 切狂言 国性爺合戦

③「錦祥女 坂東彦三郎」5(2)「伍將軍甘輝 嵐吉三郎」3(3)「和藤内 実川延三郎」1

④中判錦絵三枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画(3)芳滝画

47

①「おの江 中むら 翫雀」(2)「おはつ 大谷友松」  
「接合北国梅」

②安政七年(一八六〇)一月吉日 中 切狂言 戲場春賑ひ曾我

③「八幡三郎行成 嵐璃寛」(3)「近江小藤太 嵐吉三郎」

④中判錦絵二枚続

⑤「芳滝画」(2)芳滝画

47

- ①(1)「千本桜 道行」「しつか御前 嵐璃瑠」
- (2)「狐忠信 尾上多見蔵」
- ②安政六年(一八五九)十月吉日 角 切狂言 義経千本桜
- ③(1)静御前 嵐璃瑠2 (2)狐忠信 尾上多見蔵2
- ④中判錦絵二枚続
- ⑤(1)芳滝(2)芳滝画

48

- ①(1)「契情廓船諷」「一学 嵐璃瑠」(2)「亀次郎 市川滝十郎」「檜垣ノ霊 中むら千之助」
- (3)「桑名や徳蔵 嵐璃寛」
- ②文久一年(一八六一)頃 見立 契情廓船諷
- ③(1)一学 嵐璃瑠2 (2)亀次郎 市川滝十郎2、檜垣ノ霊 中村千之助(3)桑名や徳蔵 嵐璃寛3
- ④中判錦絵三枚続
- ⑤(1)応需芳滝画(2)芳滝(3)芳滝

49

- ⑧この四人は文久元年一月三月に筑後芝居で、八月十月に角の芝居で同座しているが、この外題での上演記録は見あたらない。四人同座の頃の見立と推定
- ①(1)「雪」「多葉粉や三吉 実川延太郎」(2)「召仕はつ 大谷友松」「月」(3)「小栗判官 片岡島之助」「華」
- ②(1)文久四年(一八六四)一月吉日 御霊 けいせい染分総(2)文久四年(一八六四)一月吉日 筑後 接合北国梅(3)文久四年(一八六四)一月頃 劇場未詳 姫競双葉絵草紙
- ③(1)たばこや三吉 実川延太郎1(2)召使おはつ 大谷友松1(3)小栗判官 片岡島之助2
- ④中判錦絵三枚続
- ⑤(1)芳滝画(2)芳滝画(3)芳滝画
- ⑦(1)紀伊国屋保兵衛(2)紀伊国屋保兵衛(3)紀伊国屋保兵衛
- ⑧(3)番付未見。他の二枚の年代から同時期の作品と推定

50

- ①(1)「五行之内 木」「船頭松右衛門 嵐吉三郎」
- (2)「五行之内 火」「遊君花橋 嵐徳之丞」(3)「五行之内 土」「奴蘭平 坂東彦三郎」(4)「五行之内 金」「亀屋忠兵へ 実川延三郎」(5)「五

行之内 水」「新吾 中むら玉七」

- ②(1)安政六年(一八五九)十月吉日 天満 後狂言 ひらかな盛衰記(2)安政六年(一八五九)後半頃 劇場未詳 花魁蒼八総(3)安政六年(一八五九)十月吉日 天満 切狂言 福在原系図(4)安政六年(一八五九)十月吉日 筑後 切狂言 恋飛脚大和往来(5)安政六年(一八五九)八月吉日 筑後 続狂言 袖浦故郷錦
- ③(1)船頭松右衛門 嵐吉三郎3 (2)遊君花橋 嵐徳之丞1 (3)奴蘭平 坂東彦三郎5 (4)亀や忠兵へ 実川延三郎1 (5)木浦新吾 中村玉七1
- ④中判錦絵五枚組
- ⑤(1)芳滝画(2)芳滝画(3)芳滝画(4)芳滝画(5)芳滝画(印)
- ⑧(2)番付未見。他の四枚の年代から同時期の作品と推定

51

- ①(1)「隅田春妓女容性」「梅の由兵へ 実川額十郎」(2)「長吉 実川延若」
- ②元治二年(一八六五)三月吉日 中 切狂言 女夫盛中由兵衛
- ③(1)梅ノ由兵へ 実川額十郎2 (2)丁稚長吉 実川延若1
- ④中判錦絵二枚続
- ⑤(1)糊家芳滝画(2)のり家芳滝画

52

- ①(1)「隅田春妓女容性」「源兵へ堀源兵へ 三柘梅舎」(2)「梅ノ由兵衛 尾上多見蔵」
- ②万延一年(一八六〇)九月吉日 角 切狂言 隅田春妓女容性
- ③(1)源兵へ堀源兵へ 三柘梅舎1 (2)梅ノ由兵へ 尾上多見蔵2
- ④中判錦絵二枚続
- ⑤(1)芳滝画(2)芳滝画

53

- ①(1)「堂島救入船」「嶽門庄兵へ 嵐吉三郎」(2)「黒船忠右衛門 尾上多見蔵」(3)「はんじ物喜兵へ 実川延三郎」(4)「かまくらや五郎八 三柘源之助」
- ②文久二年(一八六一)三月吉日 中 切狂言 堂島救入浜
- ③(1)嶽門ノ庄兵へ 嵐吉三郎3 (2)黒船忠右衛門 尾上多見蔵2 (3)「はんじ物ノ喜兵へ 実川延三郎

1(4)かまくらや五郎八 三柘源之助3

- ④中判錦絵四枚続
- ⑤(1)芳滝画(2)芳滝(3)芳滝(4)芳滝画
- ①(1)「堂島救入ふね」「嶽門庄兵衛 嵐吉三郎」
- (2)「黒船忠右衛門 尾上多見蔵」
- ②文久二年(一八六一)三月吉日 中 切狂言 堂島救入浜
- ③(1)嶽門ノ庄兵へ 嵐吉三郎3 (2)黒船忠右衛門 尾上多見蔵2
- ④中判錦絵二枚続
- ⑤(1)芳滝(2)芳滝

54

55

- ①(1)「契情花白浪」「高坂甚内 嵐吉三郎」(2)「斎藤竜興 実川延三郎」
- ②万延二年(一八六一)一月吉日 中 けいせい花白浪
- ③(1)高坂甚内実は斎藤竜興 嵐吉三郎3 (2)斎藤竜興 実川延三郎1
- ④中判錦絵三枚続(三枚目 糊家芳滝画「柿木金助 尾上多見蔵」欠)
- ⑤(1)芳滝画(2)糊家芳滝画

56

- ①(1)「契情花白浪」「おくみ」(2)「金森宗次郎」
- ②万延二年(一八六一)一月吉日 中 けいせい花白浪
- ③(1)嫁おくみ 片岡愛之助3 (2)金森宗次郎 実川延三郎1
- ④中判錦絵二枚続
- ⑤(1)芳滝画(2)芳滝画

57

- ①(1)「契情花白浪」「与三兵衛」(2)「銀太」
- ②万延二年(一八六一)一月吉日 中 けいせい花白浪
- ③(1)足軽与三兵衛 片岡市蔵1 (2)稲葉小僧銀太 尾上多見蔵2
- ④中判錦絵二枚続
- ⑤(1)芳滝画(2)芳滝画

58

- ①(1)「里見八犬伝」「左母次郎 大谷友松」(2)「娘浜路 中村翫雀」
- ②文久三年(一八六三)九月吉日 筑後 里見八

大伝  
③(1)網干左母次郎 大谷友松1(2)娘浜路 中村  
翫雀3  
④中判錦絵二枚続

59

①(1)「喜撰法師 坂東彦三郎」「在原業平 嵐  
鱗子」(2)「大伴黒主 嵐吉三郎」(3)「小野小町  
坂東彦三郎」(4)「僧正遍昭 実川延三郎」「文  
屋康秀 坂東彦三郎」  
②万延一年(一八六〇)八月吉日 中 大切所作  
事 六歌仙体縁  
③(1)喜撰法師 坂東彦三郎5、在原業平 嵐鱗  
子2(2)大伴黒主 嵐吉三郎3(3)小野小町 坂東  
彦三郎5(4)僧正遍昭 実川延三郎1、文屋康秀  
坂東彦三郎5  
④中判錦絵四枚続  
⑤(1)芳滝画(2)芳滝画(3)芳滝画(4)芳滝  
画

60

①(1)「稲妻草紙」「不破伴左衛門 中むら雀右  
衛門」(2)「かつらき 嵐大三郎」  
②文久二年(一八六二)一月吉日 竹田 けいせい  
品評林  
③(1)不破伴左衛門 中村雀右衛門1(2)けいせい  
かつらき 嵐大三郎5  
④中判錦絵三枚続(三枚目 応需芳滝画「名古屋  
屋山三 尾上梅幸」欠)  
⑤(1)一養亭芳滝画(2)芳滝画(印)

61

①(1)「けいせい染分絵」小ざ、中村雀右衛門」  
「二」(2)「由留木左衛門 尾上松玉」(3)「三吉  
実川延三郎」(4)「蔵之助 嵐吉三郎」(4)「四  
②文久三年(一八六三)一月吉日 中 けいせい  
染分纏  
③(1)乳人小笹 中村雀右衛門1(2)由留木左衛門  
尾上多見蔵2(3)たばこや三吉 実川延三郎1(4)  
馬士江戸兵へ実斎藤蔵之介 嵐吉三郎3  
④中判錦絵四枚続  
⑤(1)芳滝画(2)芳滝画(3)芳滝筆(4)芳滝画  
①(1)「けいせい染分絵」山形や茂兵へ 嵐吉

62

三郎」(2)「お梅 藤川友吉」「おせつ 実川勇  
二郎」(3)「三吉 実川延三郎」  
②文久三年(一八六三)一月吉日 中 けいせい  
染分纏  
③(1)山形や茂兵へ 嵐吉三郎3(2)娘お梅 藤川  
友吉3、下女おせつ 実川勇次郎2(3)たばこや  
三吉 実川延三郎1  
④中判錦絵三枚続  
⑤(1)芳滝筆(2)芳滝画(3)芳滝画

63

①(1)「伊勢新九郎 嵐吉三郎」(2)「美濃庄九郎  
尾上多見蔵」契情廓大門」  
②文久二年(一八六二)一月吉日 中 けいせい  
廓大門  
③(1)桜町中納言実はいせ新九郎 嵐吉三郎3(2)  
みの、庄九郎 尾上多見蔵2  
④中判錦絵二枚続  
⑤(1)芳滝画(2)芳滝画

64

①(1)「金門五三桐」石川五右衛門 尾上多見蔵」  
(2)「真柴久吉 嵐璃瑠」  
②安政七年(一八六〇)一月吉日 角 けいせい  
石川染  
③(1)石川五右衛門 尾上多見蔵2(2)真柴久吉  
嵐璃瑠2  
④中判錦絵二枚続  
⑤(1)芳滝画(2)芳滝  
⑧本来は縦続き

65

①(1)「契情百万国」高橋作十郎 実川延三郎」  
(2)「狩人宗太郎 嵐吉三郎」  
②文久四年(一八六四)一月吉日 中 けいせい  
百万国  
③(1)高橋作十郎 実川延三郎1(2)狩人宗太郎  
嵐吉三郎3  
④中判錦絵二枚続  
⑤(1)芳滝画(2)芳滝画  
⑦(1)紀伊国屋保兵衛(2)紀伊国屋保兵衛

66

①(1)「けいせい百万石」こし元もしほ 荻野  
扇女」(2)「鹿子勘兵衛 嵐吉三郎」(3)「唐橋作十  
郎 実川延三郎」(4)「家老大学 中村雀右衛門」

②文久四年(一八六四)一月吉日 中 けいせい  
百万国  
③(1)女房深雪 荻野扇女1(2)男達鹿子メ兵へ  
嵐吉三郎3(3)高橋作十郎 実川延三郎1(4)家老  
大学 中村雀右衛門1  
④中判錦絵四枚続  
⑤(1)芳雪(2)芳雪(3)芳雪(4)芳雪  
⑧(4)役割番付では役名確認できず

67

①(1)「契情百万石」深ゆき 荻野扇女」(2)「鳥  
井亦助 嵐吉三郎」(3)「唐橋作十郎 実川延三  
郎」(4)「早枝大学 中村雀右衛門」  
②文久四年(一八六四)一月吉日 中 けいせい  
百万国  
③(1)女房深雪 荻野扇女1(2)鳥井又介 嵐吉三  
郎3(3)高橋作十郎 実川延三郎1(4)早枝大学  
中村雀右衛門1  
④中判錦絵四枚続  
⑤(1)芳滝画(2)芳滝画(3)一養亭芳滝画(4)芳滝筆  
⑦(1)紀伊国屋保兵衛(2)紀伊国屋保兵衛(3)紀伊国  
屋保兵衛(4)紀伊国屋保兵衛  
⑧(4)役割番付では役名確認できず

68

①(1)「しづの女お菊」七ツいろは」友芳遊湯  
油結勇」藤川友吉」(2)「さ、羅三八」七ツい  
ろは」江惠衛穢絵柄榎」実川延三郎」(3)「多  
きれい赤松四郎」七ツいろは」霊礼霊連例冷  
麗」嵐吉三郎」(4)「漁師網蔵」七ツいろは」ホ  
保鳳宝帆穂法」音羽屋松玉」  
②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天  
羽衣  
③(1)しづの女お菊 藤川友吉3(2)さ、三八 実  
川延三郎1(3)児則若丸後二赤松四郎則貞 嵐吉  
三郎3(4)漁師網蔵 尾上多見蔵2  
④中判組物(総数未詳)  
⑤(1)芳滝写(2)芳滝(3)芳滝画(4)芳滝筆  
⑧(1)役割番付では役名確認できず

69

①(1)「惣左衛門 尾上多見蔵」(2)「奴関内 嵐  
吉三郎」契情天羽衣」  
②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天  
羽衣

- 70
- ③(1)北川宗左衛門 尾上多見蔵2(2)奴関内 嵐吉三郎3
  - ④中判錦絵二枚続
  - ⑤(1)芳滝筆(2)里の家芳滝画

- 71
- ①(1)「則若丸 嵐吉三郎」(2)「浅香姫 藤川友吉」「契情天羽衣」
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③(1)児則若丸後に赤松四郎則貞 嵐吉三郎3(2)浅香姫 藤川友吉3
  - ④中判錦絵二枚続
  - ⑤(1)芳滝画(2)芳滝筆

- 72
- ①(1)「將軍義尚公 実川延三郎」(1)「北川宗左衛門 尾上多見蔵」(2)「女房白妙 藤川友吉」(3)「山名宗全 中村雀右衛門」
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③(1)鮑間刑部左右衛門 中村雀右衛門1(2)児則若丸後に赤松四郎則貞 嵐吉三郎3
  - ④中判錦絵二枚続
  - ⑤(1)応需芳滝筆(2)芳滝筆

- 73
- ①(1)「契情天羽衣」赤松四郎 嵐吉三郎(2)「北川宗左衛門 尾上多見蔵」
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③(1)足利義尚 実川延三郎1(2)北川宗左衛門 尾上多見蔵2(3)奥方白妙 藤川友吉3(4)山名宗全 中村雀右衛門1
  - ④中判錦絵四枚続
  - ⑤(1)一養亭芳滝(2)芳滝画(3)芳滝(4)応需芳滝筆

- 74
- ⑤(1)芳滝筆(2)芳滝筆

- 75
- ①(1)「細川勝元 実川延三郎」(2)「赤松四郎 嵐吉三郎」(3)「北川惣左衛門 尾上多見蔵」契情天の羽ころも
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③(1)細川勝元 実川延三郎1(2)児則若丸後に赤松四郎則貞 嵐吉三郎3(3)北川宗左衛門 尾上多見蔵2
  - ④中判錦絵三枚続
  - ⑤(1)芳滝筆(2)芳滝筆(3)応需一養亭芳滝筆

- 76
- ①(1)「契情天の羽衣」金もり銀兵へ 中村仲助「姉おつま 嵐吉三郎」(2)「娘おこま 藤川友吉」(3)「絵師口上 中むら雀右衛門」髪結才三郎 実川延三郎
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③(1)金もり銀兵へ 中村仲助2、姉おつま 嵐吉三郎3(2)娘お駒 藤川友吉3(3)絵師口上 中村雀右衛門1、髪結才三郎 実川延三郎1
  - ④中判錦絵三枚続
  - ⑤(1)芳滝筆(2)芳滝筆(3)芳滝画

- 77
- ①(1)「契情天羽衣」才三郎 実川延三郎(2)「娘おこま 藤川友吉」
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③(1)髪結才三郎 実川延三郎1(2)娘お駒 藤川友吉3
  - ④中判錦絵二枚続

- 78
- ⑤(1)応需芳滝筆(2)芳滝筆

- 79
- ①(1)「契情天羽衣」さ、ら三八 実川延三郎(2)「けいせい乙女 藤川友吉」(3)「とらや金助 尾上多見蔵」
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③(1)さ、ら三八 実川延三郎1(2)けいせい乙女 藤川友吉3(3)とらや金介 尾上多見蔵2
  - ④中判錦絵三枚続
  - ⑤(1)芳滝筆(2)芳滝筆(3)芳滝画
  - ⑧(1)役割番付では役名確認できず

- 80
- ①(1)「契情天羽衣」こし元花扇 藤川友吉(2)「赤松四郎 嵐吉三郎」(3)「北川宗左衛門 尾上多見蔵」(5)「細川勝家 浅尾大吉」
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③(1)こし元花扇 藤川友吉3(2)児則若丸後に赤松四郎則貞 嵐吉三郎3(3)北川宗左衛門 尾上多見蔵2(5)細川君京ノ介 浅尾大吉1
  - ④中判錦絵五枚続(四枚目 芳滝筆「細川勝元 実川延三郎」欠)
  - ⑤(1)応需芳滝写(2)芳滝画(3)芳滝画(5)一養亭芳滝筆
  - ⑧(1)役割番付では役名確認できず

- 81
- ①「契情天羽衣」漁師綱蔵 尾上多見蔵
  - ②文久二年(一八六二)閏八月吉日 中 契情天羽衣
  - ③漁師綱蔵 尾上多見蔵2
  - ④中判錦絵一枚
  - ⑤芳滝筆

あらしきさぶろう  
嵐吉三郎 3  
19 33 34 35 36 38 42 43 46 50 53  
54 55 59 61 62 63 65 66 67 68 69  
70 71 73 74 75 76 80

あらしだいざぶろう  
嵐大三郎 5  
60

あらしとくさぶろう  
嵐徳三郎 3  
○→嵐璃寛 3

19 28

あらしとくのじょう  
嵐徳之丞 1  
50

あらしりかく  
嵐璃瑠 2  
44 45 47 48 64

あらしりかん  
嵐璃寛 2  
08 13 16 17 21 22 24 27 28 29

あらしりかん  
嵐璃寛 3  
嵐徳三郎 3 →○  
38 48

あらしりんし  
嵐鱗子 2  
33 41 43 59

いちかわえびじゅうろう  
市川鯉十郎 2  
05

いちかわたきじゅうろう  
市川滝十郎 2  
48

いちかわだんぞう  
市川團蔵 5  
11

いちかわはくぞう  
市川白蔵 1  
19

いわいしじゃく  
岩井紫若 1  
04 13 20 21

おおたとともまつ  
大谷友松 1  
39 40 49 58

おぎのせんじよ  
荻野扇女 1  
藤川友吉 3 →○  
66 67

おとわやしうぎよく  
音羽屋松玉  
※尾上松玉・尾上多見蔵 2  
68

おのえきごろう  
尾上菊五郎 3  
09 12

おのえしうぎよく  
尾上松玉  
※音羽屋松玉・尾上多見蔵 2  
61

おのえたみぞう  
尾上多見蔵 2  
※音羽屋松玉・尾上松玉  
30 32 44 47 52 53 54 57 63 64 69  
72 73 74 75 79 80 81

【か】

かたおかあいのすけ  
片岡愛之助 3  
56

かたおかいちぞう  
片岡市蔵 1  
57

かたおかがとう  
片岡我当 2  
31

かたおかしまのすけ  
片岡島之助 2  
32 49

かたおかつちのすけ  
片岡土之助 1  
31

【さ】

さわむらくにたろう  
沢村国太郎 2  
25 26

じつかわえんざぶろう  
実川延三郎 1  
○→実川額十郎 2

34 35 36 44 46 50 53 55 56 59 61  
62 65 66 67 68 72 74 75 76 77 78  
79

じつかわえんじゃく  
実川延若 1  
40 51

じつかわえんたろう  
実川延太郎 1  
49

じつかわがくじゅうろう  
実川額十郎 2  
実川延三郎 1 →○

51

じつかわだいはち  
実川大八 1  
44

じつかわゆうじろう  
実川勇二郎 2  
62

【な】

なかむらうたえもん  
中村歌右衛門 3  
02 05 09 10 11 12 17 18 20 26 27

なかむらうたえもん  
中村歌右衛門 4  
中村芝翫 2 →○  
03

なかむらかほよ  
中村歌ほよ  
23

なかむらかんじゃく  
中村翫雀 2  
45

なかむらかんじゃく  
中村翫雀 3  
39 58

なかむらしかん  
中村芝翫 2  
○→中村歌右衛門 4  
01 06 14

なかむらじゃくえもん  
中村雀右衛門 1  
34 45 60 61 66 67 71 72 76

なかむらせんのすけ  
中村千之助  
48

なかむらたましち  
中村玉七 1  
50

なかむらつるすけ  
中村鶴助 2  
19

なかむらとみじゅうろう  
中村富十郎 2  
中村松江 3 →○  
01 14 15 23 24

なかむらともさ  
中村友三 2  
15 36

なかむらなかすけ  
中村仲助 2  
36 43 76

なかむらまつえ  
中村松江 3  
○→中村富十郎 2  
10 16 25 27

【は】

ばんどうかめぞう  
坂東亀蔵 1  
41

ばんどうじゅうたろう  
坂東重太郎 1  
※坂東寿太郎 1  
18

ばんどうじゅうたろう  
坂東寿太郎 1  
※坂東重太郎 1  
07

ばんどうひこさぶろう  
坂東彦三郎 5  
36 41 42 43 44 46 50 59

ふじかわかつさぶろう  
藤川勝三郎  
23

ふじかわともきち  
藤川友吉 3  
○→荻野扇女 1  
34 62 68 70 72 76 77 78 79 80

【ま】

みますげんのすけ  
三栞源之助 3  
53

みますとくまつ  
三栞徳松  
37

みますばいしゃ  
三栞梅舎 1  
52

【や】

やましたみつとら  
山下三虎  
37

<絵師索引>

【か】

くにひろ  
国広  
27

【さ】

さだます  
貞升 1  
17  
しげはる  
重春  
02 09 10 11 12 20 26

【は】

ほくえい  
北英  
01 03 04 06 07 08 13 14 15 16 18  
19 21 22 23 24 25 28 29

ほくじゆ  
北寿  
19

ほくしゆう  
北洲  
05

【や】

よしたき  
芳滝  
30 31 32 33 34 35 36 37 38 40 41  
42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52  
53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63  
64 65 67 68 69 70 71 72 73 74 75  
76 77 78 79 80 81

よしゆき  
芳雪  
39 66

<版元索引>

【か】

きのくにややすべえ  
紀伊国屋保兵衛  
31 33 34 40 49 58 65 67

【た】

てんまやきへえ  
天満屋喜兵衛  
02 06 07 09 15 20 23 24 27

【は】

ほんやせいしち  
本屋清七  
02 03 04 06 08 11 14 16 18 19 21  
22 25 28 29

【や】

やまた  
山太  
17

【わ】

わたやきへえ  
綿屋喜兵衛  
01 02 10 12 13 26

# 索引凡例

## < 外題索引 >

芝居を素材にしている作品について、外題を五十音順に並べて作品番号を記した。

## < 役者索引 >

描かれている歌舞伎役者を五十音順、代数順に並べて作品番号を記した。

ただし、役者は同一人物であっても複数の役者名を持つことがある。そのことを考慮して、見出しは作品製作時の名前とするが、本叢書中に別の名前が出てくる場合、次のような処理を施しているのので、「→」「※」の名跡をも参照にされたい。

- ・改名や襲名の場合は、名跡の変遷を「→」で示した。その時使用した「○」は見出しに採用した名跡を示している。
- ・同時期に異なる役者名を使用している場合や屋号・俳名が記載されている場合は、別名を「※」で示した。

## < 絵師索引 >

見出しの表記は、図版頁と同様に代表的なものに統一し、五十音順に並べて作品番号を記した。

## < 版元索引 >

見出しの表記は、可能な限りフルネームにしたが、未詳版元の場合は、版元印の文字部分を記し、五十音順に並べて作品番号を記した。

### < 外題索引 >

#### 【あ】

あきばごんげんかいせんばなし  
秋葉権現廻船話

35

あぶらうりくるわばなし  
油商人廓話

22 23 24

いちのたにふたばぐんき  
一谷嫩軍記

01 25 33 34

おとこいびきすくいのたてひき  
堂島救入浜

53 54

#### 【か】

かたきうちにとうえいゆうき  
復讐二島英勇記

14

かなでほんちゅうしんぐら  
仮名手本忠臣蔵

41 42 43 44

かぶきのはるにぎわいそが  
戯場春賑ひ曾我

38

かまくらさんだいき  
鎌倉三代記

32

けいせいあまのはごろも  
契情天羽衣

68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78

79 80 81

けいせいいしかわぞめ  
けいせい石川染

64

けいせいおもんぐち  
けいせい廓大門

63

けいせいさとのふなうた  
契情廓船謡

48

けいせいしげしげやわ  
けいせい繁夜話

18

けいせいしなさだめ  
けいせい品評林

20 60

けいせいそめわけたづな  
けいせい染分総／けいせい染分經

49 61 62

けいせいつくしのつまごと  
傾城筑紫鞆

28

けいせいはいなかだ  
けいせい花発船

19

けいせいのはなのしらなみ  
けいせい花白浪

55 56 57

けいせいのはなぶさぞうし  
けいせい英草紙

13

けいせいはんごんこう  
傾城反魂香

10

けいせいひやくまんごく  
けいせい百万国

65 66 67

けいせいほまれのすけだち  
契情菅両刀

36

こいびきやくやまとおうらい  
恋飛脚大和往来

50

こくせんやかっせん  
国性爺合戦

46

ごてんじく  
五天竺

37

ことぶきしきさんばそう  
寿式三番叟

31

#### 【さ】

さとみはっけんでん  
里見八犬伝

58

じゅんしよくおんなかりがね  
潤色女雁金

04

しよさごと  
所作事

02

しんしゅうかわななまじまっせん  
信州川中島合戦

29

すだのはるげいこかたぎ  
隅田春妓女容性

52

そでがうらこきょうのにしき  
袖浦故郷錦

50

#### 【た】

つぎあわせこしじのうめ  
接合北国梅

39 40 49

てんまんぐうあいじゆのめいほく  
天満宮花梅桜松

05 11

とうかいどうよつやかいだん  
東街道四谷怪談

45

#### 【な】

にしきのつたかづら  
錦の薦かづら

03

#### 【は】

はなのあにつほみのやつふさ  
花魁答八総

50

はなぶきうたのなごころ  
花雪歌清水

26

ひめくらべふたばえぞうし  
姫競双葉絵草紙

21 49

ひよくもんざとのにしきえ  
双紋廓錦絵

08 15

ひらかなせいすいき  
ひらかな盛衰記

50

ふくありわらけいず  
福在原系図

50

#### 【ま】

めおとざりなかのよしべえ  
女夫盛中由兵衛

51

#### 【や】

やえがすみなにわのはまおぎ  
八重霞浪花浜荻

07

やまとなありわらけいず  
倭仮名在原系図

30

よしつねせんほんざくら  
義経千本桜

09 12 47

#### 【ら】

ろっかせんすがたのいろどり  
六歌仙体録

59

ろっかせんすがたのさいしき  
六歌仙容彩

06

### < 役者索引 >

#### 【あ】

あさおおくじろう  
浅尾奥次郎 3

19

あさおだいきち  
浅尾大吉 1

80

あさおよろく  
浅尾与六 1

15

あらしきちえもん  
嵐吉右衛門 1

41

# ◎ 索引 ◎

外題 役者 絵師 版元

70

[SIGNATURE] Yoshitaki ga;and Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban diptych [ACTORS/ROLES] Arashi Kichisaburo III as Sokuwakamaru;and Fujikawa Tomokichi III as Princess Asaka [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

71

[SIGNATURE] Oju Yoshitaki hitsu;and Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban diptych [ACTORS/ROLES] Nakamura Jakuemon I as Gyobu Saemon;and Arashi Kichisaburo III as Sokuwakamaru [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

72

[SIGNATURE] Ichiyotei Yoshitaki;Yoshitaki ga;Yoshitaki;and Oju Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban tetraptych [ACTORS/ROLES] Jitsukawa Enzaburo I as Tycoon Yoshinao; Onoe Tamizo II as Kitagawa Sozaemon;Fujikawa Tomokichi III as the wife Shirotae;and Nakamura Jakuemon I as Yamana Sozen [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

73

[SIGNATURE] Yoshitaki hitsu;and Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban diptych [ACTORS/ROLES] Arashi Kichisaburo III as Akamatsu Shiro;and Onoe Tamizo II as Kitagawa Sozaemon [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

74

[SIGNATURE] Yoshitaki hitsu;Yoshitaki hitsu;and Oju Ichiyotei Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban triptych [ACTORS/ROLES] Jitsukawa Enzaburo I as Hosokawa Katsumoto; Arashi Kichisaburo III as Akamatsu Shiro;and Onoe Tamizo II as Kitagawa Sozaemon [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

75

[SIGNATURE] Yoshitaki hitsu;Yoshitaki hitsu;and Yoshitaki ga [FORMAT] Chuban triptych [ACTORS/ROLES] Arashi Kichisaburo III as Akamatsu Shiro;Onoe Tamizo II as Kitagawa Sozaemon;and Jitsukawa Enzaburo I as Hosokawa Katsumoto [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

76

[SIGNATURE] Satonoya Yoshitaki hitsu;Yoshitaki hitsu;and Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban triptych [ACTORS/ROLES] Nakamura Nakasuke II as Kanamori Ginbei and Arashi Kichisaburo III as the sister Otsuna;Fujikawa Tomokichi III as the daughter Okoma;and Nakamura Jakuemon I as the artist Kojo and Jitsukawa Enzaburo I as the hairdresser Saizaburo [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

77

[SIGNATURE] Oju Yoshitaki hitsu;and Yoshitaki [FORMAT] Chuban diptych [ACTORS/ROLES] Jitsukawa Enzaburo I as Saizaburo;and Fujikawa Tomokichi III as the daughter Okoma [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

78

[SIGNATURE] Yoshitaki hitsu;and Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban diptych [ACTORS/ROLES] Fujikawa Tomokichi III as the daughter

Okiku;and Jitsukawa Enzaburo I as Sasara Sanpachi [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

79

[SIGNATURE] Yoshitaki hitsu;Yoshitaki hitsu;and Yoshitaki ga [FORMAT] Chuban triptych [ACTORS/ROLES] Jitsukawa Enzaburo I as Sasara Sanpachi;Fujikawa Tomokichi III as the courtesan Otome;and Onoe Tamizo II as Toraya Kinsuke [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

80

[SIGNATURE] Oju Yoshitaki sha;Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Ichiyotei Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban tetraptych [ACTORS/ROLES] Fujikawa Tomokichi III as the gentlewoman Hanaogi; Arashi Kichisaburo III as Akamatsu Shiro;Onoe Tamizo II as Kitagawa Sozaemon;and Asao Daikichi I as Hosokawa Katsuei [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

81

[SIGNATURE] Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban [ACTOR/ROLE] Onoe Tamizo II as the fisherman Tsunazo [DATE] 8(Intercalary)/1862 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Ama no Hagoromo

- 52**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Mimasu Baisha I Genbeibori Genbei;and Onoe Tamizo II as Ume no Yoshibe **[DATE]** 9/1860 **[THEATER]** Kado **[PLAY]** Suda no Haru Geiko Katagi
- 53**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki;Yoshitaki;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban tetrptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as Gokumon Shobei;Onoe Tamizo II as Kurofune Chuemon;Jitsukawa Enzaburo I as Hanjimon Kihei;and Mimasu Gennosuke III as Kamakuraya Gorohachi **[DATE]** 3/1862 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Otoko Ippiki Sukui no Tatehiki
- 54**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki;and Yoshitaki **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as Gokumon Shobei;and Onoe Tamizo II as Kurofune Chuemon **[DATE]** 3/1862 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Otoko Ippiki Sukui no Tatehiki
- 55**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Noriya Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as Kosaka Jinnai;and Jitsukawa Enzaburo I as Saito Tatsuoki **[DATE]** 1/1861 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Hana no Shiranami
- 56**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Kataoka Ainosuke III as Okumi;and Jitsukawa Enzaburo I as Kanamori Sojiro **[DATE]** 1/1861 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Hana no Shiranami
- 57**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Kataoka Ichizo I as Yosabei;and Onoe Tamizo II as Ginta **[DATE]** 1/1861 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Hana no Shiranami
- 58**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[PUBLISHER]** Kinokuniya Yasubei;and Kinokuniya Yasubei **[ACTORS/ROLES]** Otani Tomomatsu I as Samojiro;and Nakamura Kanjaku III as the daughter Hamaji **[DATE]** 9/1863 **[THEATER]** Chikugo **[PLAY]** Satomi Hakkenden
- 59**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Yoshitaki **[FORMAT]** Chuban tetrptych **[ACTORS/ROLES]** Bando Hikosaburo V as the Buddhist priest Kisen and Arashi Rinshi II as Ariwara no Narihira;Arashi Kichisaburo III as Otomo no Kuronushi;Bando Hikosaburo V as Ono no Komachi;and Jitsukawa Enzaburo I as the Buddhist priest Henjo and Bando Hikosaburo V as Bunya no Yasuhide **[DATE]** 8/1860 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Rokkasen Sugata no Irodori
- 60**  
**[SIGNATURE]** Ichiyotei Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Nakamura Jakuemon I as Fuwa Banzaemon;and Arashi Daizaburo V as Kazuragi **[DATE]** 1/1862 **[THEATER]** Takeda **[PLAY]** Keisei Shinasadame
- 61**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;Yoshitaki hitsu;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban tetrptych **[ACTORS/ROLES]** Nakamura Jakuemon I as Kozasa;Onoe Tamizo II as Yurugi Saemon;Jitsukawa Enzaburo I as Sankichi;and Arashi Kichisaburo III as Kuranosuke **[DATE]** 1/1863 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Somewake Tazuna
- 62**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki hitsu;Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban triptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as Yamagataya Mohei;Fujikawa Tomokichi III as Oume and Jitsukawa Yujiro II as Osetsu;and Jitsukawa Enzaburo I as Sankichi **[DATE]** 1/1863 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Somewake Tazuna
- 63**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as Ise Shinkuro;and Onoe Tamizo II as Mino Shokuro **[DATE]** 1/1862 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Omonguchi
- 64**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Onoe Tamizo II as Ishikawa Goemon;and Arashi Rikaku II as Mashiba Hisayoshi **[DATE]** 1/1860 **[THEATER]** Kado **[PLAY]** Keisei Ishikawazome
- 65**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[PUBLISHER]** Kinokuniya Yasubei;and Kinokuniya Yasubei **[ACTORS/ROLES]** Jitsukawa Enzaburo I as Takahashi Sakujuro;and Arashi Kichisaburo III as the hunter Sotaro **[DATE]** 1/1864 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Hyakumangoku
- 66**  
**[SIGNATURE]** Yoshiyuki;Yoshiyuki;Yoshiyuki;and Yoshiyuki **[FORMAT]** Chuban tetrptych **[ACTORS/ROLES]** Ogino Senjo I as the gentlewoman Moshiho;Arashi Kichisaburo III as Kanoko Kanbei;Jitsukawa Enzaburo I as Karahashi Sakujuro;and Nakamura Jakuemon I as the principal retainer Daigaku **[DATE]** 1/1864 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Hyakumangoku
- 67**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;Ichiyotei Yoshitaki ga;and Yoshitaki hitsu **[FORMAT]** Chuban tetrptych **[PUBLISHER]** Kinokuniya Yasubei;Kinokuniya Yasubei;Kinokuniya Yasubei;and Kinokuniya Yasubei **[ACTORS/ROLES]** Ogino Senjo I as Miyuki;Arashi Kichisaburo III as Torii Matasuke;Jitsukawa Enzaburo I as Karahashi Sakujuro;and Nakamura Jakuemon I as Saeda Daigaku **[DATE]** 1/1864 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Hyakumangoku
- 68**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki sha;Yoshitaki;Yoshitaki ga;and Yoshitaki histu **[FORMAT]** Chuban tetrptych **[ACTORS/ROLES]** Fujikawa Tomokichi III as the poor woman Okiku;Jitsukawa Enzaburo I as Sasara Sanpachi;Arashi Kichisaburo III as Ekirei Akamatsu Shiro;and Onoe Tamizo II as the fisherman Tsunazo **[DATE]** 8(Intercalary)/1862 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Ama no Hagoromo
- 69**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki hitsu;and Satonoya Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Onoe Tamizo II as Sozaemon;and Arashi Kichisaburo III as the servant Sekinai **[DATE]** 8(Intercalary)/1862 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Ama no Hagoromo

- 35**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as Nippon Daemon;and Jitsukawa Enzaburo I as Tamashima Kobei **[DATE]** 9/1860 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Akiba Gongen Kaisen Banashi
- 36**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban triptych **[ACTORS/ROLES]** Nakamura Tomosa II as the packhorse driver Ganpachi and Jitsukawa Enzaburo I as Sasaya Tan'emon;Arashi Kichisaburo III as Karaki Masaemon;and Bando Hikosaburo V as Ikezoe Magohachi and Nakamura Nakasuke II as Okuma **[DATE]** 8/1860 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Keisei Homare no Sukedachi
- 37**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Yamashita Mitsutora as a celestial;and Yamashita Mitsutora as Son Goku and Mimasu Tokumatsu as a crown prince **[DATE]** 9/1860 **[THEATER]** Takeda **[PLAY]** Gotenjiku
- 38**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Rikan III as Hachiman Saburo;and Arashi Kichisaburo III as Omi Kotota **[DATE]** 1/1860 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Kabuki no Haru Nigiwai Soga
- 39**  
**[SIGNATURE]** Yoshiyuki;and Yoshiyuki **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Nakamura Kanjaku III as Onoe;and Otani Tomomatsu I as Ohatsu **[DATE]** 1/1864 **[THEATER]** Chikugo **[PLAY]** Tsugiawase Koshiji no Ume
- 40**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[PUBLISHER]** Kinokuniya Yasubei;and Kinokuniya Yasubei **[ACTORS/ROLES]** Jitsukawa Enjaku I as Iwafuji;and Otani Tomomatsu I as Ohatsu **[DATE]** 1/1864 **[THEATER]** Chikugo **[PLAY]** Tsugiawase Koshiji no Ume
- 41**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Bando Hikosaburo V as Enya Hangan;Bando Kamezo I as Kamura Sakyo,Bando Hikosaburo V as Hangan Takasada,Arashi Kichiemon I as Kondo Numagoro and Arashi Rinshi II as Senzaki Yagoro **[DATE]** 3/1860 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Kanadehon Chushingura
- 42**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Satonoya Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as Oboshi Yuranosuke;and Arashi Kichisaburo III as Oboshi Yuranosuke and Bando Hikosaburo V as Oboshi Rikiya **[DATE]** 3/1860 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Kanadehon Chushingura
- 43**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as Ono Sadakuro;and Nakamura Nakasuke II as Yoichibei,Arashi Rinshi II as Senzaki Yagoro and Bando Hikosaburo V as Hayano Kanpei **[DATE]** 3/1860 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Kanadehon Chushingura
- 44**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Satonoya Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban triptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Rikaku II as Sato Yomoshichi,Jitsukawa Enzaburo I as Heiemon and Jitsukawa Daihachi I as Chinsai;Bando Hikosaburo V as Owashi Bungo;and Onoe Tamizo II as Akagaki Genzo **[DATE]** ca. 3 (Intercalary)/1860 **[PLAY]** Kanadehon Chushingura
- 45**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban triptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Rikaku II as Sato Yomoshichi;Nakamura Kanjaku II as Tamiya Iemon;and Nakamura Jakuemon I as Naosuke Konbei **[DATE]** 8/1860 **[THEATER]** Chikugo **[PLAY]** Tokaido Yotsuya Kaidan
- 46**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Yoshitaki **[FORMAT]** Chuban triptych **[ACTORS/ROLES]** Bando Hikosaburo V as Kinshojo;Arashi Kichisaburo III as Kanki;and Jitsukawa Enzaburo I as Watonai **[DATE]** 1/1859 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Kokusunya Kassen
- 47**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Rikaku II as Shizuka Gozen;and Onoe Tamizo II as the fox Tadanobu **[DATE]** 10/1859 **[THEATER]** Kado **[PLAY]** Yoshitsune Senbon Zakura
- 48**  
**[SIGNATURE]** Oju Yoshitaki ga;Yoshitaki;and Yoshitaki **[FORMAT]** Chuban triptych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Rikaku II as Ichigaku;Ichikawa Takijuro II as Kamejiro and Nakamura Sennosuke as the ghost of Higaki;and Arashi Rikan III as Kuwanaya Tokuzo **[DATE]** ca. 1861 **[PLAY]** Keisei Sato no Funauta
- 49**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban triptych **[PUBLISHER]** Kinokuniya Yasubei; Kinokuniya Yasubei;and Kinokuniya Yasubei **[ACTORS/ROLES]** Jitsukawa Entaro I as the tobacconist Sankichi : Otani Tomomatsu I as the maid Ohatsu;and Kataoka Shimanosuke II as Oguri Hangan **[DATE]** 1/1864 **[THEATER]** Gryo;Chikugo;and Unknown **[PLAY]** Keisei Somewake Tazuna;Tsugiawase Koshiji no Ume;and Himekurabe Futaba Ezoshi
- 50**  
**[SIGNATURE]** Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban pentatych **[ACTORS/ROLES]** Arashi Kichisaburo III as the boatman Matsuemon;Arashi Tokunojo I as the courtesan Hanatachibana; Bando Hikosaburo V as the servant Ranpei;Jitsukawa Enzaburo I as Kameya Chubei;and Nakamura Tamashichi I as Shingo **[DATE]** 10/1859;ca. 1859;10/1859;10/1859;and 8/1859 **[THEATER]** Tenma;Unknown;Tenma;Chikugo;and Chikugo **[PLAY]** Hirakana Seisui;Hana no Ani Tsubomi no Yatsufusa; Fuku Ariwara Keizu;Koibikyaku Yamato Ora;i;and Sodegaura Kokyo no Nishiki
- 51**  
**[SIGNATURE]** Noriya Yoshitaki ga;and Noriya Yoshitaki ga **[FORMAT]** Chuban diptych **[ACTORS/ROLES]** Jitsukawa Gakujuro II as Ume no Yoshibe;and Jitsukawa Enjaku I as Chokichi **[DATE]** 3/1865 **[THEATER]** Naka **[PLAY]** Meotozakari Naka no Yoshibe

- 17  
[SIGNATURE] Utagawa Sadamasu ga;and Utagawa Sadamasu ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Yamata  
[ACTORS/ROLES] Arashi Rikan II as Kagekiyo;and Nakamura Utaemon III as a servant [DATE] ca. 1833
- 18  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokuei ga;and Shunkosai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Honya Seishichi;and Honya Seishichi [ACTORS/ROLES] Nakamura Utaemon III as Matsunami Kurando;and Bando Jutarō I as the servant Naruhei [DATE] 1/1831 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Shigeshige Yawa
- 19  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokuei ga;Shunkosai Hokuei ga;and Shunshosai Hokuju ga [FORMAT] Oban triptych  
[PUBLISHER] Honya Seishichi;Honya Seishichi;and Honya Seishichi [ACTORS/ROLES] Arashi Kichisaburo III as Amako Fusamaru and Asao Okujiro III as the boatman Tokuzo;Arashi Tokusaburo III as Mikuni Kojoro;and Ichikawa Hakuzo I as Nagasaki Shirozaemon and Nakamura Tsurusuke II as Yoshikawa Hashinosuke [DATE] 1/1833 [THEATER] Chikugo [PLAY] Keisei Hanaikada
- 20  
[SIGNATURE] Gyokuryutei Shigeharu ga;and Gyokuryutei Shigeharu ga [FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Tenmaya Kihei;and Tenmaya Kihei [ACTORS/ROLES] Nakamura Utaemon III as Chishima no Kanja;and Iwai Shijaku I as Icho no Mae [DATE] 1/1832 [THEATER] Naka [PLAY] Keisei Shinasadame
- 21  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokuei ga;and Shunkosai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Honya Seishichi;and Honya Seishichi [ACTORS/ROLES] Arashi Rikan II as the fisherman Namishichi;and Iwai Shijaku I as Terute no Mae [DATE] 1/1833 [THEATER] Naka [PLAY] Himekurabe Futaba Ezoshi
- 22  
[SIGNATURE] Sekkaro Hokuei ga [FORMAT] Oban  
[PUBLISHER] Honya Seishichi [ACTOR/ROLE] Arashi Rikan II as Aburaya Yohei [DATE] 8/1836 [THEATER] Naka [PLAY] Aburauri Kuruwa Banashi
- 23  
[SIGNATURE] Sekkaro Hokuei ga [FORMAT] Oban  
[PUBLISHER] Tenmaya Kihei [ACTORS/ROLES] Nakamura Kaoyo, Fujikawa Katsusaburo and Nakamura Tomijuro II as Fujiya Azuma [DATE] 8/1836 [THEATER] Naka [PLAY] Aburauri Kuruwa Banashi
- 24  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga;and Shunbaisai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Tenmaya Kihei;and Tenmaya Kihei [ACTORS/ROLES] Arashi Rikan II as Aburaya Yohei;and Nakamura Tomijuro II as Fujiya Azuma [DATE] 8/1836 [THEATER] Naka [PLAY] Aburauri Kuruwa Banashi
- 25  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokuei ga;and Shunkosai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Honya Seishichi;and Honya Seishichi [ACTORS/ROLES] Sawamura Kunitaro II as Satsuma no Kami Tadanori;and Nakamura Matsue III as Kiku no Mae [DATE] 7/1831 [THEATER] Naka [PLAY] Ichinotani Futaba Gunki
- 26  
[SIGNATURE] Ryusai Shigeharu ga;and Ryusai Shigeharu ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Wataya Kihei;and Wataya Kihei [ACTORS/ROLES] Nakamura Utaemon III as the servant Tsumahei;and Sawamura Kunitaro II as the gentlewoman Magaki [DATE] 1/1829 [THEATER] Kado [PLAY] Hanafubuki Uta no Nadokoro
- 27  
[SIGNATURE] Oju Kunihiro ga;Oju Kunihiro ga;and Oju Kunihiro ga [FORMAT] Oban triptych [PUBLISHER] Tenmaya Kihei;and Tenmaya Kihei [ACTORS/ROLES] Nakamura Utaemon III as Miiri Yoshimaru;Arashi Rikan II as Hosai Taro;and Nakamura Matsue III as Princess Iwaimasu [DATE] 1/1832
- 28  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokuei ga;and Shunkosai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Honya Seishichi;and Honya Seishichi [ACTORS/ROLES] Arashi Tokusaburo III as the daughter Miyuki;and Arashi Rikan II as Komazawa Jirozaemon [DATE] 3/1832 [THEATER] Chikugo [PLAY] Keisei Tsukushi no Tsumagoto
- “Shunkosai Hokuei ga Kamigata Shibai-e”**
- 29  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokuei ga [FORMAT] Oban  
[PUBLISHER] Honya Seishichi [ACTOR/ROLE] Arashi Rikan II as Nagao Terutora [DATE] 3/1833 [THEATER] Naka [PLAY] Shinshu Kawanakajima Kassen
- “Ichiyotei Yoshitaki hitsu gajo”**
- 30  
[SIGNATURE] Yoshitaki ga [FORMAT] Chuban [ACTOR/ROLE] Onoe Tamizo II as the servant Ranpei [DATE] 8/1861 [THEATER] Kado [PLAY] Yamatogana Ariwara Keizu
- 31  
[SIGNATURE] Ichiyoro Yoshitaki ga;and Ichiyotei Yoshitaki ga  
[FORMAT] Chuban diptych [PUBLISHER] Kinokuniya Yasubei;and Kinokuniya Yasubei [ACTORS/ROLES] Kataoka Gato II as Sanbaso; and Kataoka Tsuchinosuke I as Senzai [DATE] ca. 10/1862 [PLAY] Kotobuki Shiki Sanbaso
- 32  
[SIGNATURE] Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga [FORMAT] Chuban diptych [ACTORS/ROLES] Onoe Tamizo II as Sasaki Takatsuna;and Kataoka Shimanosuke II as Miuranosuke [DATE] 11/1859 [THEATER] Chikugo [PLAY] Kamakura Sandaiki
- 33  
[SIGNATURE] Yoshitaki ga;and Yoshitaki hitsu [FORMAT] Chuban diptych [PUBLISHER] Kinokuniya Yasubei;and Kinokuniya Yasubei [ACTORS/ROLES] Arashi Rinshi II as Atsumori;and Arashi Kichisaburo III as Kumagaya Naozane [DATE] 10/1863 [THEATER] Naka [PLAY] Ichinotani Futaba Gunki
- 34  
[SIGNATURE] Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;Yoshitaki ga;and Yoshitaki ga [FORMAT] Chuban tetraptych [PUBLISHER] Kinokuniya Yasubei; Kinokuniya Yasubei;Kinokuniya Yasubei;and Kinokuniya Yasubei [ACTORS/ROLES] Jitsukawa Enzaburo I as Yoshitsune; Arashi Kichisaburo III as Kumagaya Naozane;Fujikawa Tomokichi III as Kumagaya’s wife Sagami;and Nakamura Jakuemon I as Midaroku [DATE] 10/1863 [THEATER] Naka [PLAY] Ichinotani Futaba Gunki

# CATALOGUE

## “*Kamigata Shibai-e jo*”

- 1  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga;and Shunbaisai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Wataya Kihei;and Wataya  
Kihei [ACTORS/ROLES] Nakamura Shikan II as Kumagaya  
Jiro;and Nakamura Tomijuro II as Sagami [DATE] 11/1833  
[THEATER] Kado [PLAY] Ichinotani Futaba Gunki
- 2  
[SIGNATURE] Ryusai Shigeharu;Ryusai Shigeharu;Ryusai  
Shigeharu;Ryusai Shigeharu;Ryusai Shigeharu;and Ryusai  
Shigeharu [FORMAT] Oban hexptych [PUBLISHER] Tenmaya  
Kihei;Tenmaya Kihei;Wataya Kihei;Honya Seishichi;Wataya  
Kihei;and Honya Seishichi [ACTORS/ROLES] Nakamura Utaemon  
III as a courtesan;Nakamura Utaemon III as a blind masseur;  
Nakamura Utaemon III as Kaminari;Nakamura Utaemon III as  
Shishi;Nakamura Utaemon III as a servant;and Nakamura  
Utaemon III as Narihira [DATE] 3/1829 [THEATER] Kado  
[PLAY] Shosagoto
- 3  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga [FORMAT] Oban  
[PUBLISHER] Honya Seishichi [ACTOR/ROLE] Nakamura Utaemon  
IV as the spirit of ivy [DATE] 1/1836 [THEATER] Kado  
[PLAY] Nishiki no Tsutakazura
- 4  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokuei ga [FORMAT] Oban  
[PUBLISHER] Honya Seishichi [ACTOR/ROLE] Iwai Shijaku I as  
Kaminari no Osho [DATE] 2/1832 [THEATER] Kado  
[PLAY] Junshoku Onna Karigane
- 5  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokushu;and Shunkosai Hokushu  
[FORMAT] Oban diptych [ACTORS/ROLES] Ichikawa Ebijuro II as  
Ki no Haseo;and Nakamura Utaemon III as Kujaku Saburo  
[DATE] 1/1828 [THEATER] Kado [PLAY] Tenmangu Aiju no  
Meiboku
- 6  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga;and Shunbaisai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Honya Seishichi;and  
Tenmaya Kihei [ACTORS/ROLES] Nakamura Shikan II as  
Ariwara no Narihira;and Nakamura Shikan II as the Buddhist  
priest Henjo [DATE] 1/1834 [THEATER] Kado [PLAY] Rokkasen  
Sugata no Saishiki
- 7  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga [FORMAT] Oban  
[PUBLISHER] Tenmaya Kihei [ACTOR/ROLE] Bando Jutaro I as  
Kashiku [DATE] 5/1836 [THEATER] Wakatayu [PLAY] Yaegasumi  
Naniwa no Hamaogi
- 8  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga [FORMAT] Oban  
[PUBLISHER] Honya Seishichi [ACTOR/ROLE] Arashi Rikan II as  
the servant Sadasuke [DATE] 8/1835 [THEATER] Naka  
[PLAY] Futatsumon Sato no Nishikie
- 9  
[SIGNATURE] Gyokuryutei Shigeharu ga;and Gyokuryutei  
Shigeharu ga [FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Tenmaya  
Kihei;and Tenmaya Kihei [ACTORS/ROLES] Onoe Kikugoro III as  
Shizuka Gozen;and Nakamura Utaemon III as the fox Tadanobu  
[DATE] 9/1830 [THEATER] Kado [PLAY] Yoshitsune Senbon  
Zakura
- 10  
[SIGNATURE] Ryusai Shigeharu ga;and Ryusai Shigeharu ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Wataya Kihei;and Wataya  
Kihei [ACTORS/ROLES] Nakamura Matsue III as Matahei's wife  
Otoku;and Nakamura Utaemon III as Domo no Matahei  
[DATE] 9/1829 [THEATER] Kado [PLAY] Keisei Hangonko
- 11  
[SIGNATURE] Ryusai Shigeharu ga;and Ryusai Shigeharu ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Honya Seishichi;and Honya  
Seishichi [ACTORS/ROLES] Nakamura Utaemon III as Fujiwara  
Tokihira;and Ichikawa Danzo V as Kan Shojo [DATE] 1/1828  
[THEATER] Kado [PLAY] Tenmangu Aiju no Meiboku
- 12  
[SIGNATURE] Gyokuryutei Shigeharu ga;and Gyokuryutei  
Shigeharu ga [FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Wataya  
Kihei;and Wataya Kihei [ACTORS/ROLES] Onoe Kikugoro III as  
Shizuka Gozen;and Nakamura Utaemon III as the fox Tadanobu  
[DATE] 9/1830 [THEATER] Kado [PLAY] Yoshitsune Senbon  
Zakura
- 13  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga;and Shunbaisai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Wataya Kihei;and Wataya  
Kihei [ACTORS/ROLES] Iwai Shijaku I as Princess Yae;and  
Arashi Rikan II as Matsu Tajima [DATE] 1/1835 [THEATER]  
Naka [PLAY] Keisei Hanabusa Zoshi
- 14  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga;and Shunbaisai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Honya Seishichi;and Honya  
Seishichi [ACTORS/ROLES] Nakamura Shikan II as Miyamoto  
Musashi;and Nakamura Tomijuro II as Itohagi [DATE] 3/1835  
[THEATER] Kado [PLAY] Katakiuchi Nito Eiyuki
- 15  
[SIGNATURE] Shunbaisai Hokuei ga;and Shunbaisai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Tenmaya Kihei;and  
Tenmaya Kihei [ACTORS/ROLES] Nakamura Tomosa II as  
Honsho Sukehachi and Asao Yoroku I as Token Jubei;and  
Nakamura Tomijuro II as Komurasaki [DATE] 8/1835 [THEATER] Naka  
[PLAY] Futatsumon Sato no Nishikie
- 16  
[SIGNATURE] Shunkosai Hokuei ga;and Shunkosai Hokuei ga  
[FORMAT] Oban diptych [PUBLISHER] Honya Seishichi;and Honya  
Seishichi [ACTORS] Arashi Rikan II;and Nakamura Matsue II  
[DATE] ca. 1/1830

編 者

北川 博子

(関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センター研究員 阪急学園池田文庫研究員)

協 力 者

田 中 登 (関西大学図書館長)

松 本 望 (関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センターリサーチアシスタント)

図版撮影

株式会社 光楽堂

なにわ・大阪文化遺産学叢書 1

---

関西大学図書館所蔵 上方役者絵画帖

平成18年3月31日 発行

発行所 関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センター

〒565-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

印刷所 株式会社NPC コーポレーション

〒530-0043 大阪市北区天満1-9-19

Two Albums of Osaka Actor Prints in Kansai University Library

Edited by Hiroko Kitagawa

Published by Kansai University Research Center for Naniwa-Osaka

Cultural Heritage Studies

Printed in Japan 2006